

# 令和7年度 事業報告

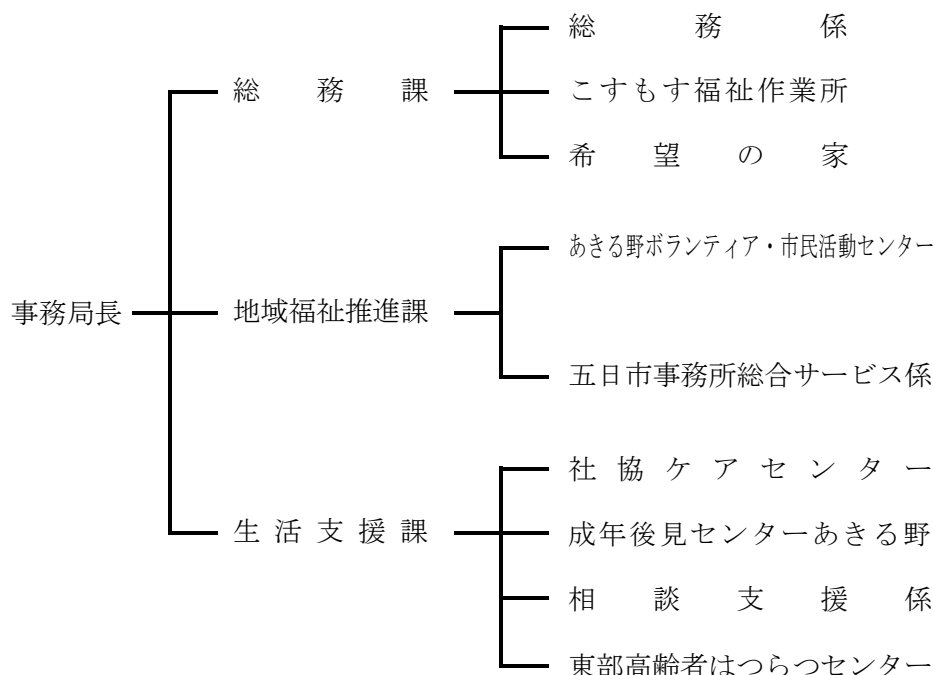
## 第1 社会福祉事業（決算 P. 62）

### 1 地域福祉活動推進事業（決算 P. 73）

#### （1）法人運営事業

##### ア 組織運営事業

（ア）事務局組織図（令和8年3月31日）



#### （イ）会議の開催状況

##### a 理事会

第1回理事会（令和7年5月29日（木） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第1号	令和6年度事業報告・決算（計算書類及び財産目録）報告の承認について	承認
議案第2号	令和7年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正（第1号）予算について	承認
議案第3号	役員等賠償責任保険の契約について	承認
議案第4号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員の推薦の提案について	承認
議案第5号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について	承認
議案第6号	令和7年度定時評議員会の招集事項について	承認

第2回理事会（令和7年6月17日（火） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第7号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会会長、副会長及び常務理事の選定について	承認

議案第8号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会顧問の選任について	承認
議案第9号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について	承認

第3回理事会（令和7年10月16日（木） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第10号	令和7年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正（第2号）予算について	承認
議案第11号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員の推薦の提案について	承認
議案第12号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について	承認
議案第13号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会委員会委員の同意について	承認
議案第14号	令和7年度被表彰者の承認について	承認
議案第15号	令和7年度第2回評議員会の招集事項について	承認

第4回理事会（令和8年1月15日（木） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第16号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部を改正する規程について	承認
議案第17号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会臨時職員、嘱託職員及び非常勤職員に関する規程の一部を改正する規程について	承認
議案第18号	令和7年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正（第3号）予算について	承認
議案第19号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会委員会委員の同意について	承認
議案第20号	令和7年度第3回評議員会の招集事項について	承認

第5回理事会（令和8年3月12日（木） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第21号	令和7年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正（第4号）予算について	承認
議案第22号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会令和8年度事業計画及び予算について	承認
議案第23号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員の推薦の提案について	承認
議案第24号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について	承認
議案第25号	令和7年度第4回評議員会の招集事項について	承認
議案第26号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会臨時職員、嘱託職員及び非常勤職員に関する規程の一部を改正する規程について	承認

第6回理事会（令和8年3月25日（水） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第27号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会副会長の選定について	承認

b 評議員会

定時評議員会（令和7年6月17日（火） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第1号	令和6年度事業報告・決算（計算書類及び財産目録）報告の承認について	承認
議案第2号	令和7年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正（第1号）予算について	承認
議案第3号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会理事及び監事の選任について	承認

第2回評議員会（令和7年10月30日（木） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第4号	令和7年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正（第2号）予算について	承認

第3回評議員会（令和8年1月30日（金） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第5号	令和7年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正（第3号）予算について	承認

第4回評議員会（令和8年3月25日（水） 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第6号	令和7年度社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会補正（第4号）予算について	承認
議案第7号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会令和8年度事業計画及び予算について	承認
議案第8号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会理事の選任について	承認

c 三役会（秋川ふれあいセンター）

区分	実施日	内容
第1回	5月22日（木）	① 理事会・評議員会提出議案について ② 理事会・評議員会報告事項について
第2回	10月8日（水）	① 理事会・評議員会提出議案について ② 理事会・評議員会報告事項について
第3回	令和8年 1月8日（木）	① 理事会・評議員会提出議案について ② 理事会・評議員会報告事項について
第4回	3月5日（木）	① 理事会・評議員会提出議案について ② 理事会・評議員会報告事項について

d 監査（秋川ふれあいセンター）

区分	実施日	内容
内部監査	5月19日（月）	令和6年度事業報告及び決算監査

e 役員等選出委員会

区分	提案日	内 容	結果
第1回	6月9日(月)	理事候補者の選出について	承認
第2回	6月10日(火) ※書面開催	顧問候補者の選出について	承認
第3回	令和8年 3月4日(水) ※書面開催	理事候補者の選出について	承認

f 評議員選任・解任委員会

第1回評議員選任・解任委員会(令和7年5月29日(木) 秋川ふれあいセンター)

議案番号	件 名	結果
議案第1号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員の選任について	承認

第2回評議員選任・解任委員会(令和7年10月20日(月) 秋川ふれあいセンター)

議案番号	件 名	結果
議案第2号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員の選任について	承認

第3回評議員選任・解任委員会(令和8年3月16日(月) 秋川ふれあいセンター)

議案番号	件 名	結果
議案第3号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員の選任について	承認

g 広報委員会(秋川ふれあいセンター)

区分	実施日	内 容
第1回	5月12日(月)	① 第189号の反省について ② 第191号の発行について
第2回	7月10日(木)	① 第191号の反省について ② 第192号の発行について
第3回	9月11日(木)	① 第192号の反省について ② 第193号の発行について
第4回	11月11日(火)	① 第193号の反省について ② 第194号の発行について
第5回	令和8年 1月8日(木)	① 第194号の反省について ② 第195号の発行について
第6回	3月18日(水)	① 第195号の反省について ② 第196号の発行について

h 安全衛生委員会(秋川ふれあいセンター)

区分	実施日	内 容
第1回	4月23日(水)	報告事項
第2回	5月14日(水)	① 労働災害について ② 超過勤務について
第3回	6月11日(水)	③ 有給休暇の取得状況について ④ 安全衛生に関する相談・意見等について

第4回	7月9日(水)	⑤ 健康診断、ストレスチェックの実施について ⑥ その他  協議事項 ① 産業医選定について ② 健康講座について ③ 産業医面談について ④ 健康診断について ⑤ 委員の任期及び選出について  その他 ① 職場巡視
第5回	8月20日(水)	
第6回	9月10日(水)	
第7回	10月22日(水)	
第8回	11月12日(水)	
第9回	12月10日(水)	
第10回	令和8年 1月7日(水)	
第11回	2月12日(木)	
第12回	3月11日(水)	

i 地域福祉活動推進委員会 (秋川ふれあいセンター)

区分	実施日	内 容
第1回	6月16日(月)	① 地域福祉活動推進委員会所掌事業について ② ボランティア・市民活動事業費助成金審査について
第2回	令和8年 3月16日(月)	① 委員長選出 ② ボランティア・市民活動事業費助成事業報告について ③ 令和7年度本委員会の所掌事業について ④ 令和8年度本委員会所掌事業について

j 財政委員会 (秋川ふれあいセンター)

区分	実施日	内 容
第1回	5月16日(金)	① 令和7年度社協会員募集について ② 令和7年度歳末たすけあい・地域福祉募金について ③ 令和7年度福祉バザーについて
第2回	令和8年 3月19日(木)	① 令和7年度社協会員募集について ② 令和8年度社協会員募集について ③ 災害見舞金支給規程の見直しについて

k 虐待防止委員会及び身体拘束適正化委員会 (希望の家)

区分	実施日	内 容
第1回	6月3日(火)	① 希望の家 施設見学 ② 令和6年度職員研修報告及び令和7年度職員研修内容の検討について ③ 各施設からの報告等

l 感染症対策委員会 (秋川ふれあいセンター)

区分	実施日	内 容
第1回	5月21日(水)	① 令和6年度第2回委員会の報告について ② 職員向け研修会「手指消毒の方法(動画及び実技)」の実施について ③ 令和7年度第2回委員会について

第2回	8月21日(木)	① 「手洗い研修」の実技研修用を使用するチェッカーの購入について ② 障害福祉サービス事業所におけるBCP計画の見直し等について ③ 新型コロナウイルス感染症の発生状況について
第3回	11月19日(水)	① 都内におけるインフルエンザの発生状況について ② 障害及び介護サービス事業所におけるBCP計画の見直しについて
第4回	令和8年 2月18日(水)	① 前回(第3回)委員会の確認 ② 都内における急性呼吸器感染症の発生状況について ③ 障害及び介護サービス事業所におけるBCP計画の見直しについて ④ 障害福祉サービス事業所担当者と介護サービス事業所担当者における感染症対策委員会の出席について

m 高齢者虐待防止委員会 (秋川ふれあいセンター)

区分	実施日	内 容
第1回	3月24日(火) ※書面開催	① 高齢者虐待に関する研修会の実施内容について ② セルフチェックリストの活用と今後について

n 地域福祉活動計画策定委員会 (秋川ふれあいセンター)

区分	実施日	内 容
第3回	6月6日(金)	① 第5回地域福祉活動計画の振り返りについて ② ワークショップの状況について ③ あきる野市の現状からみる課題について
第4回	7月30日(水)	① ワークショップの振り返りについて ② 第1章計画の概要の骨子案について ③ 第2章あきる野市の現状の骨子案について ④ 第3章基本理念と基本目標の骨子案について
第5回	9月29日(月)	① 全体デザインについて ② 第1章から第3章までの加筆・修正について ③ 第4章施策の展開の骨子案について ④ 第5章計画の推進に向けての骨子案について ⑤ 第6章資料編の骨子案について
第6回	11月27日(木)	① 第6期地域福祉活動計画の最終案について ② 第6期地域福祉活動計画の提言について

o 地域福祉ワークショップ

区分	実施日	内 容
東部地域	第1回 5月28日(水)	①オリエンテーション ②課題の抽出
	第2回 6月11日(水)	①解決アイデアの検討 ②全体発表
中部地域	第1回 6月5日(水)	①オリエンテーション ②課題の抽出
	第2回 6月19日(木)	①解決アイデアの検討 ②全体発表

西部地域	第1回 6月13日(金)	①オリエンテーション ②課題の抽出
	第2回 6月26日(木)	①解決アイデアの検討 ②全体発表

(ウ) 連絡・調整等

区 分	内 容
町内会・自治会連合会	本会事業（行事等）のお知らせと協力をお願い ① 日赤社資 ② 社協会費 ③ 赤い羽根共同募金 ④ 歳末たすけあい・地域福祉募金 ⑤ ふれあい福祉委員会 ⑥ 福祉バザー
民生・児童委員協議会	本会事業（行事等）のお知らせと協力をお願い ① 生活福祉資金 ② 成年後見推進事業 ③ 福祉バザー
東社協会長・事務局長会	① 東社協部会・事務局長会・研究部会への出席 ② 東社協及び都内区市町村社協との連絡・調整
都内社協職員連絡会	① 運営委員会、テーマ別研究会等（集合又はオンライン）への出席 ② 都内社協職員連絡会の事業計画及び予算の検討
社協西多摩ブロック会長・事務局長会	① 社協西多摩ブロック（青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、日の出町、瑞穂町、奥多摩町、檜原村）の事務局長会への出席 ② 社協西多摩ブロックの情報交換
社協西多摩ブロック職員連絡会	① 社協西多摩ブロック職員連絡会の運営委員会への出席、事業計画及び予算の検討 ② ボランティア担当者会議への出席 ③ 地域福祉権利擁護事業担当者会議への出席 ④ 総務担当者会議への出席 ⑤ 障害者施設担当者会への出席

(エ) 寄附金・寄附物品等の収受

用途を指定しない寄附金（一般寄附）は、本会の福祉事業へ充当し、寄附物品は福祉施設へも配分した。

- a 寄附金 72件 3,721,335円
- b 寄附物品 95件（内、金額換算分7件65,659円を含む）

(オ) 社協会員（会費）の募集

- a 個人会員会費 1口500円として世帯単位
- b 団体会員会費 1口2,000円（福祉施設会員は1口5,000円）として事業所単位
- c 実績 8,393,091円
  - 個人会員 5,312,975円 11,427世帯
  - 団体会員 3,080,116円 697団体

(カ) 自主財源確保の取組

市内施設及び事業所等へ福祉募金箱の設置及び、パソコン等から気軽に寄附及び会

員会費に協力できる電子決済システムの導入をした。

a 福祉募金箱

- ① 設置個所 8か所
- ② 実績
 

地域福祉協力寄附金	63,943円
日本赤十字社活動資金	452円
赤い羽根共同募金	4,339円
歳末たすけあい・地域福祉活動募金	1,324円

b 電子決済システム Syncable

- ① 実績
 

寄附金	0件	0円
個人会員会費	8件	8,000円
団体会員会費	19件	104,116円
- ※上記金額は、各実績額に含まれる。

## イ 調査・研究事業

### (ア) 職員研修

- a 令和7年度新任職員研修  
実施日 令和7年6月5日(木)9日(月)、7月25日(金)
- b 令和7年度社会福祉事業従事者人権研修【Ⅰ】  
実施日 令和7年7月8日(火)
- c 令和7年度社会福祉事業従事者人権研修【Ⅱ】  
実施日 令和7年8月19日(火)、28日(木)
- d 社会福祉士実習指導者講習会  
実施日 令和7年9月6日(土)、7日(日)

### (イ) 業務研修

a あきる野ボランティア・市民活動センター

実施日	研修名
5月20日(火)	令和7年度第1回栄養管理講習会
11月11日(火)	令和7年度第3回生活支援体制整備事業に係る情報交換会
11月19日(水)、 令和8年1月13日(火)	令和7年度生活支援コーディネーター現任者研修Ⅱ

b 社協ケアセンター

実施日	研修名
令和8年 1月21日(水)	思春期を迎える障害児のこころについて
1月21日(水)	薬剤師さんに聞いてみよう～知っているようで知らない薬の話～
2月5日(木)	介護施設におけるアンガーマネジメントの具体例とその対処法
2月27日(金)	介護サービス事業管理者等高齢者権利擁護研修
3月12日(木)	ケアマネジャーの為のご家族対応・相談技法・関係性構築研修

c 相談支援係

実施日	研修名
6月26日(木)	生活福祉資金貸付事業説明会(本則)(オンライン)

10月7日(火)	デジタル化に向けた説明会(オンライン)
10月28日(火)	受験生チャレンジ支援貸付事業相談員研修会
11月26日(水)	西多摩ブロック社協職員連絡会

d 成年後見センター

実施日	研修名
4月18日(金)	新任専門員研修
4月24日(木)	実施状況調査及び関係書類提出の事務に関する説明会
5月21日(水)	成年後見制度推進機関職員フォローアップ研修
6月14日(土)、6月15日(日)、7月19日(土)、7月20日(日)	支援者のための成年後見制度活用講座
7月26日(土)	令和7年度成年後見制度講座 『身近な成年後見の担い手～市民後見人とは～』
令和8年	令和7年度市民後見人養成「フォローアップ研修」
1月28日(水)	
2月27日(金)	法人後見「応用研修」
3月18日(水)	成年後見制度推進機関テーマ別研究会議

e 東部高齢者はつらつセンター

実施日	研修名
5月14日(水)、21日(水)、22日(木)、9月5日(金)、11日(木)、12日(金)	区市町村職員等高齢者権利擁護研修「養護者による高齢者虐待対応研修(基礎研修)」
6月6日(金)、20日(金)	生活支援コーディネーター初任者研修
6月10日(火)	東京都認知症地域対応力向上研修(DASC)
6月17日(火)、18日(水)	地域包括支援センター初任者研修
6月16日(月)～7月31日(木)	区市町村介護予防事業担当者向け研修(一般介護予防事業 総論)
6月16日(月)～7月31日(木)	区市町村介護予防事業担当者向け研修(サービス・活動事業 総論)
6月23日(月)～12月26日(金)	区市町村介護予防事業担当者向け研修(通いの場スキルアップ 1～6回)
7月19日(土)	認知症初期集中支援チーム員研修
7月25日(金)	主任介護支援専門員主催研修「多問題家族への支援、事例検討会」
8月6日(水)	区市町村職員等高齢者権利擁護研修「権利擁護テーマ別実践研修(家族関係に焦点をあてた養護者支援)」
10月21日(火)～23日(木)	いきがい・助け合い オンラインフェスタ2025
10月28日(火)	地域包括支援センター現任者研修(管理者向け)
11月4日(火)	生活支援コーディネーター現任者研修Ⅱ(現場視察研修)
11月18日(火)	まちづくり・地域づくりに関するフォーラム 「地域づくり・資源開発をすすめるには」
11月19日(水)、20日	区市町村職員等高齢者権利擁護研修

(木) 1 2月4日(木)、 令和8年 1月7日(水)、2月4日 (水) 1月16日(金) 2月12日(木) 2月16日(月)  2月26日(木)  3月12日(木)  3月12日(木)	「養護者による高齢者虐待対応研修(応用研修A)」 東京都キャラバン・メイト養成研修  若年性認知症に関する介護・障害事業所向け研修会 地域外の力を活かす～地域の協働力の磨き方～ ターミナル期の家族支援とケアマネの役割 ～信頼構築とハラスメント対策～ 令和7年度第2回地域包括支援センター職員等情報交 換会『「住民主体の居場所」を考える』 ケアマネジャー向け：ご家族対応・相談技法・関係性 構築研修 令和7年度第4回生活支援体制整備事業に係る情報交 換会『「1層と2層、一緒だからできること」を考え る』
--	--

f こすもす福祉作業所

実施日	研修名
令和8年 2月5日(木)	令和7年度障害者虐待防止研修「アンガーマネジメン ト研修」

g 希望の家

実施日	研修名
令和8年 2月5日(木)	令和7年度障害者虐待防止研修「アンガーマネジメン ト研修」

ウ 普及宣伝事業

(ア) 広報活動

広報紙「あいネットあきる野」の発行

発行日等	内 容
第189号 (5月15日)	① 令和7年度社協会員募集 ② 令和7年度事業計画・予算、東モロ大使作者インタビュー ③ 協力員募集、令和7年度年間スケジュール、社協パレット、寄附 者一覧 ④ ボランティア・市民活動事業費助成金交付事業案内、地域住民懇 談会の開催、「今から備える終活」講座案内、成年後見制度に関す る相談会の案内(福祉法律相談会、成年後見制度相談会)、地域に ズームイン
第190号 (6月1日)	① 2025夏!体験ボランティア参加者募集 ②～④ 活動先一覧、申込方法等
第191号 (7月15日)	① 役員改選、新会長挨拶、役員紹介 ② 令和6年度事業報告・決算報告、社協パレット、会員会費ご協力 のお願い ③ 職員募集、受験生チャレンジ支援貸付事業紹介、寄附者一覧 ④ 第58回チャリティゴルフ大会案内、「成年後見制度の基本」講 座案内、ふれあいフェスタ2025開催案内、成年後見制度に関 する相談会の案内(福祉法律相談会、成年後見制度相談会)、地

	域にズームイン
第192号 (9月15日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 福祉バザー開催案内、調理ボランティア体験の実施案内</li> <li>② 第6期あきる野市地域福祉活動計画の策定について、成年後見センターあきる野の案内、社協パレット</li> <li>③ 2025夏！体験ボランティア活動報告、赤い羽根共同募金運動実施及び地域配分申請受付案内、寄附者一覧</li> <li>④ ふれあいフェスタ開催案内、サンタクロースボランティア募集、啓発イベント「介護の日」開催案内、「任意後見制度と家族信託」講座開催案内、成年後見制度に関する相談会の案内（福祉法律相談会、成年後見制度相談会）、地域にズームイン</li> </ul>
第193号 (11月15日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 歳末たすけあい・地域福祉活動募金案内</li> <li>② 生活福祉資金貸付制度紹介、折り紙で作ろう東モロ大使の案内、職員募集、社協パレット</li> <li>③ あきる野市高齢者クラブ連合会文化展開催案内、第58回チャリティゴルフ大会報告、福祉バザー報告、寄附者一覧</li> <li>④ サンタボランティア希望家庭募集、秋川流域ふれあいクリスマス会案内、公正証書遺言について学ぶ講座案内、成年後見制度に関する相談会の案内（福祉法律相談会、成年後見制度相談会）、地域にズームイン</li> </ul>
第194号 (令和8年 1月15日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 設立30年記念式典開催の案内、設立30年記念プレイベントと障がい者施設作品展の案内、記念誌の発行、会長挨拶</li> <li>② ボランティア、ヘルパー、寄附者へのインタビュー</li> <li>③ 地域にズームイン、折り紙で作ろう東モロ大使の報告、寄附者一覧</li> <li>④ 障がい者施設合同作品展開催の案内、演芸ボランティア発表会の案内、災害ボランティアセンター設置・運営訓練案内、第59回チャリティゴルフ大会案内、あきる野市戦没者追悼式の報告、成年後見制度に関する相談会の案内（福祉法律相談会、成年後見制度相談会）、地域にズームイン</li> </ul>
第195号 (3月15日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 第6期あきる野市地域福祉活動計画</li> <li>② 設立30年記念式典、設立30年記念プレイベントの報告</li> <li>③～⑥ 社協団体会員加入事業所一覧</li> <li>⑦ 日本赤十字社活動資金・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい地域福祉活動募金の報告、職員募集、寄附者一覧</li> <li>⑧ 介護支援ポイント制度案内、赤十字月間案内、令和8年度ボランティア保険案内、希望の家指定管理終了のお知らせ、成年後見制度に関する相談会の案内（福祉法律相談会、成年後見制度相談会）、地域にズームイン</li> </ul>

(イ) ホームページ及びフェイスブックによる情報発信

- a ホームページの更新 147回
- b フェイスブックへの投稿 33回

(ウ) 産業祭等の行事への参加

- a あきる野市産業祭への参加 1回

## エ 援護事業

(ア) 災害見舞金の支給

市内で発生した火災等で被害にあった被災者に対し、見舞金を支給した。

- a 全焼 6件 120,000円

- b 半焼 2件 20,000円
- c 死亡 4件 80,000円

## オ 設立30年記念事業

- (ア) 設立30年記念事業プレイベント
  - 期 間 令和8年1月19日(月)～2月13日(金)
  - 場 所 秋川ふれあいセンター
  - 内 容 10年のあゆみ等の展示、マスコットキャラクターPR事業「折り紙で作ろう!東モロ大使」、隠れ東モロ大使を探そうイベント
- (イ) 設立30年記念式典
  - 日 時 令和8年2月1日(日)午前10時
  - 会 場 秋川ふれあいセンター
- (ウ) 設立30年記念祝賀会
  - 日 時 令和8年2月1日(日)午後1時
  - 会 場 トラストルピア
- (エ) プロモーション動画作成
- (オ) 記念誌発行

## カ その他の事業

- (ア) 相談援助実習及び職場体験等の受入れ  
 社会福祉の発展及び福祉人材の育成に寄与することを目的として、大学及び中学校等の学生及び生徒に社会福祉士資格取得のための相談援助実習や職場体験等を実施し、各部署で受入れを行った。

### a 相談援助実習

#### ① 武蔵野大学

期 間 令和7年12月5日(金)～12月16日(火)内8日間

人 数 1人

受入部署 こすもす福祉作業所、希望の家、あきる野ボランティア・市民活動センター、社協ケアセンター、東部高齢者はつらつセンター、成年後見センターあきる野

#### ② 白梅学園大学

期 間 令和8年2月3日(火)～2月13日(金)内8日間

人 数 1人

受入部署 こすもす福祉作業所、希望の家、あきる野ボランティア・市民活動センター、社協ケアセンター、東部高齢者はつらつセンター、成年後見センターあきる野

### b 職場体験等

#### ① 西中学校

期 間 令和7年12月2日(火)～12月4日(木)3日間

人 数 2人(中学2年生)

受入部署 こすもす福祉作業所、成年後見センターあきる野、総務係

#### ② 秋多中学校

期 間 令和7年10月21日(火)～10月23日(木)3日間

人 数 2人(中学2年生)

受入部署 こすもす福祉作業所、あきる野ボランティア・市民活動センター、社協ケアセンター

#### ③ 五日市中学校

期 間 令和7年6月25日(水)～27日(金)3日間

人 数 2人(中学2年生)

受入部署 五日市事務所、希望の家

(イ) 後援事業

福祉の発展向上に寄与する内容で、公益性のある事業に対し、後援した。 7件

(2) 地域福祉事業

ア 小地域福祉活動事業（ふれあい福祉委員会事業）

(ア) ふれあい福祉委員会運営支援

a 関係機関等との連絡調整

ふれあい福祉委員会による地域の助けあい活動を推進するための支援を行った。

b ふれあい福祉委員会の設置

設置委員会数 72委員会

委員数 352人

c ふれあい福祉委員会への助成金交付

交付委員会数 65委員会

交付金額 3,347,093円

(イ) ふれあい福祉委員会連絡協議会の支援

a 全体会議

日時 令和7年4月15日（火）午後7時

場所 秋川ふれあいセンター

内容 ふれあい福祉委員会の組織と活動内容の説明、ふれあい福祉委員会の事務手続き、第2層生活支援コーディネーターの取り組みについての説明

b 正副会長会議・地区代表者会議

第1回 日時 令和7年5月1日（木）午後7時

場所 秋川ふれあいセンター

内容 令和6年度事業報告・令和7年度事業計画について、ふれあい福祉委員会連絡協議会地区研修会について、あきる野市地域福祉ワークショップへの出席依頼について

第2回 日時 令和7年7月17日（木）午後7時

場所 五日市地域交流センター

内容 ふれあい福祉委員会連絡協議会地区研修会について、ふれあい福祉委員選出方法に関する検討について、福祉バザーについて

第3回 日時 令和7年11月13日（木）午後2時30分

場所 秋川ふれあいセンター

内容 ふれあい福祉委員会連絡協議会地区会議について、ふれあい福祉委員選出方法に関する検討について

第4回 日時 令和8年3月25日（水）午後7時

場所 五日市地域交流センター

内容 令和8年度事業計画について、令和8年度ふれあい福祉委員会連絡協議会全体会について

c 地区会議

内容 「地域の課題について」

東秋留地区 日時 令和8年1月29日（木）午後7時

場所 秋川ふれあいセンター

西秋留地区 日時 令和8年1月23日（金）午後7時

場所 千代里会館

多西地区 日時 令和8年2月5日（木）午後7時

場所 秋川ふれあいセンター

増戸地区 日時 令和8年1月19日（月）午後7時

場所 横川観光ファインプラザ

五日市地区 日 時 令和8年2月12日(木)午後7時

戸倉・小宮地区 場 所 五日市地域交流センター

d 地区研修会

① 東部地区(東秋留地区・西秋留地区・多西地区)

日 時 令和7年9月4日(木)午後7時

場 所 秋川ふれあいセンター

内 容 住民と関わる際のコミュニケーション技術について

～傾聴の基本について学ぶ～

講 師 NPO 法人 日本傾聴ボランティア協会

② 西部地区(増戸地区、五日市地区、戸倉・小宮地区)

日 時 令和7年9月3日(水)午後7時

場 所 秋川ふれあいセンター

内 容 住民と関わる際のコミュニケーション技術について

～傾聴の基本について学ぶ～

講 師 NPO 法人 日本傾聴ボランティア協会

## イ ふれあいサロン支援事業

(ア) ふれあいサロン運営支援

a 関係機関等との連絡調整

ふれあいサロンによる地域の居場所づくりを推進するための支援を行った。

b ふれあいサロン設置及び運営支援

① 登録サロン数 24サロン

サロン内訳 高齢者関係19サロン、子育て関係2サロン、高齢者・障がい・子育て関係複合サロン1サロン、高齢者・児童・子育て関係複合サロン1サロン、高齢者・児童関係複合サロン1サロン

② サロン開催数 延べ304回

③ 参加人数 延べ3,426人(1回平均11.3人)

c 登録サロンへの助成金交付

① 交付サロン 延べ100サロン

② 交付金額 365,100円

(イ) ふれあいサロン連絡会

日 時 令和7年4月9日(水)午後2時

場 所 秋川ふれあいセンター

(ウ) 社協子育て応援サロン「ファンファン」の運営

子育て支援ボランティア養成講座修了者等の協力により、子育て中の親が孤立、孤独とならないよう、居場所づくりとしてモデルサロンを開催した。

a 実施回数 12回 毎月第2水曜日(9月及び令和8年2月は木曜日実施)

b 参加人数 延べ154組333人

c 協力者人数 延べ91人

## ウ 高齢者クラブ支援事業

市内40の単位クラブで組織する、あきる野市高齢者クラブ連合会(あ高連、会員数2,338人)の事務局を担当している。連合会の運営がスムーズに行えるよう各種会議、事業等への開催支援を行った。

その他、あきる野市や東京都老人クラブ連合会(東老連)等関係機関との連絡調整に係る事務を行った。

(ア) 会議

a 三役会の開催 11回

b 理事会の開催 11回

- c 各部会、女性委員会三役・常任委員会等の開催 各2～4回
- d 文化展実行委員会、会報編集委員会、役員等推薦委員会等の開催

(イ) 事業

- a 第10回輪投げ大会の実施 31チーム 204人参加
- b 第42回グラウンド・ゴルフ大会の実施 48チーム 360人参加
- c 親睦研修旅行(1泊2日)の実施 88人参加
- d 第20回文化展の実施 来場者390人
- e 棒体操教室、レクダンス講習会等の実施

(ウ) その他

- a 東老連及び東老連第1ブロックが実施する事業への参加支援
- b 支え合い募金の実施(社協への寄付) 301,544円
- c 会報の発行 10月会員配布2,800部、町内会・自治会回覧3,000部  
3月会員配布2,800部

**エ 福祉理容サービス事業**

寝たきりや障がい等の理由で外出困難な方を対象に、理容券を発行(基本発行券1枚1,500円、追加発行券1枚3,000円)し、「あきる野市福祉理美容の会(登録者7人)」の協力を得て、自宅に訪問し理美容を実施した。

(ア) 理容券発行実績

申込件数 45件、基本発行券 113枚、追加発行券 18枚

(イ) 使用枚数

基本発行券 94枚、追加発行券 15枚

**オ 福祉用具貸出事業**

地域福祉の向上を図ることを目的として、市内に住所を有する個人及び団体を対象に、在宅介護、学校での福祉教育(授業)、福祉施設や町内会・自治会等の行事及びボランティア団体の活動等への福祉用具等の貸出を無料で実施した。

(ア) 利用実績

貸出件数 223件(うち、五日市事務所受付分 17件)

(イ) 貸出内容

介護163件(うち、五日市事務所受付分17件)、学校授業8件、地域活動28件、ボランティア団体活動0件、当事者団体活動6件、福祉施設・事業所事業18件、その他(行政)0件

**カ ふれあいクリスマス会事業**

秋川流域の障がい児(者)同士やボランティア等との交流を図り、障がい児(者)の社会参加への一助とすることを目的に、秋川流域社会奉仕団体等により組織された秋川流域ふれあいクリスマス会2025実行委員会の事務局を、日の出町社協及び檜原村社協と協働で担当した。

秋川流域ふれあいクリスマス会2025

日時 令和7年12月6日(土)午後1時30分

場所 秋川ふれあいセンター

来場者 500人(うち、障がい児(者)220人)

**(3) 在宅福祉事業**

**ア 家事援助サービス事業**

高齢者や障がい者及びひとり親家庭等で、家事援助を必要とする社協会員世帯に有料でサービスを提供した。

(ア) 利用状況

区分	利用者(人)	延べ利用回数(回)	延べ利用時間(時間)
----	--------	-----------	------------

4月	25	76	105
5月	29	78	104.5
6月	23	81	108.5
7月	28	83	110
8月	27	71	93
9月	25	62	85
10月	24	63	84
11月	21	57	72.5
12月	24	67	89.5
1月	21	57	71
2月	20	55	68
3月	19	58	70
合計	286	808	1,061
月平均	23.8	67.3	88.4

※参考 前年度の利用者数 290人 (月平均24.2人)

同延べ利用回数 841回 (月平均70.1回)

同延べ利用時間1,163時間 (月平均96.9時間)

(イ) 協力員連絡会

毎年1回程度行っている協力員連絡会については、協力員の参加人数が少ないため開催しなかった。

## イ 移送サービス事業

社協会員世帯の高齢者や障がい者等で公共交通機関等の利用による移動が困難な方に、本会の車両を利用して有料でサービスを提供した。

(ア) 利用状況

区分	利用者 (人)	延べ利用回数 (回)	延べ利用時間 (時間)
4月	55	171	200.5
5月	48	163	201
6月	57	175	235.5
7月	52	172	221
8月	49	157	194.5
9月	46	140	166
10月	48	160	175.5
11月	48	145	171
12月	52	152	166.5
1月	43	114	121.5
2月	40	124	145
3月	45	144	169
合計	583	1,817	2,167
月平均	48.6	151.4	180.6

※参考 前年度の利用者数 628人 (月平均52.33人)

同延べ利用回数 2,015人 (平均167.9回)

同延べ利用時間 2,539時間 (月平均211.6時間)

(イ) 協力員連絡会

a 令和7年度協力員連絡会

日時 令和7年9月26日 (金) 午後2時～午後4時

場所 秋川ふれあいセンター 2階 第1～第3会議室

内容 ①路上運転

## ②連絡事項伝達

参加者 協力員11人

### ウ ふれあい食事サービス事業

70歳以上の単身、高齢者世帯、これに準ずる世帯、障がい及び認知症などにより介護を要する方等を対象に、調理・配食を市民ボランティアの協力を得て、水曜日又は木曜日のいずれか週1回、1食500円の利用者負担により配食サービス（昼食）を実施した。

#### (ア) 利用実績

- a 実施回数 100回
- b 提供食数 延べ7,395食（うち、五日市事務所 配食数3,102食）
- c 1回当たり平均食数 73食

#### (イ) 調理ボランティア活動

- a 調理ボランティア
  - ① 登録団体数 7団体
  - ② 登録者数 79人
  - ③ 活動者数 延べ966人、平均活動者数 9人

#### b 食品衛生講習会

日時 第1回 令和8年1月28日（水）午後1時30分  
第2回 令和8年1月29日（木）午後1時30分

場所 秋川ふれあいセンター

参加者 第1回 27人、第2回 25人

- 内容 ①食中毒予防とその対策について  
DVD視聴（西多摩保健所から借用）  
②衛生管理について（講話）  
小林栄養士  
②消火器の使用体験  
（訓練用消火器を秋川消防署から借用）

#### (ウ) 配食ボランティア活動

- a 配食ボランティア
  - ① 登録団体数 4団体（うち、五日市事務所 2団体）
  - ② 登録者数 60人
  - ③ 活動者数 活動者数 延べ1,749人（うち、五日市事務所 延べ840人）、  
平均活動者数 17人

#### (エ) 食事サービスボランティア団体への助成金の交付

- a 交付団体 11団体
- b 交付金額 55,000円

### (4) ボランティア活動推進事業

安心して暮らせる福祉のまちづくりのため、ボランティア・市民活動に多くの市民が自発的に参加できるよう、各種情報を収集・整備し、各種相談へ対応が可能となるよう努めた。また、あきる野ボランティア・市民活動センターが広く認知されるように、市民と一体となった事業の企画、啓発講座の開催、PR活動を実施した。

#### ア ボランティア・市民活動への啓発（きっかけ作り）

市民自らが様々な福祉問題、地域問題及び社会問題に気付き、自らの手によって解決を図るための活動を始められるよう、啓発の機会として、講座、講演会等を開催した。

#### (ア) 子育て支援活動に関する啓発活動等

- a 子育て応援ネットワーク会議への参加

日 時 令和7年4月22日（火）午前10時

場 所 秋川ふれあいセンター

参加者 子育て支援団体・個人10人

内 容 世話人選出に向け協議したが、確保に至らず解散が決定された。

(イ) 地域支援活動に関する啓発講座等

a サンタクロースボランティア事業

日 時 令和7年12月24日（水）午後5時～8時

場 所 あきる野市内希望者宅

希望世帯 30世帯

参加者 13人（ボランティア）

(ウ) ボランティア・市民活動団体及び西多摩ブロック各社協等との共催事業

a 障がい理解と子育て支援のふれあいフェスタ

日 時 令和7年9月23日（火・祝）午前10時30分～午後2時

場 所 秋川ふれあいセンター

来場者 約490人

内 容 音楽演奏、紙吹き矢、フードパントリー、模擬店、パネル展示等

協 力 手話サークル「虹」、点字サークル「まど」、アートどころ Pomme、絵本とお話の会、マウンテンズ、CLOWN YUKA、もんでんけんじ、あきる野にぼうけん遊び場をつくる会、NPO 法人ふるさとの森づくりセンター、あきる野絆の会 だれでも食堂 Ulu 等

b 点訳ボランティア養成講座

日 時 令和7年5月13日（火）、20日（火）、27日（火）、6月3日（火）、10日（火）

午後1時30分～午後3時30分 全5回

場 所 秋川ふれあいセンター

講 師 点字サークル「まど」

参加者 5人

(エ) 夏！体験ボランティア事業

市内福祉施設・団体へ協力を要請し、夏休みを利用して小学生から社会人までが、様々なボランティア活動を体験できる機会として、「2025夏！体験ボランティア事業」を実施し、日常のボランティア・市民活動へのきっかけ作り及び社会勉強の学習の場とした。

受付期間 令和7年6月22日（日）～7月4日（金）

受付時間 初日 午前10時～午後5時

2日目以降 午前8時30分～午後5時15分

6月25日（水）、7月2日（水）は午後8時まで（秋川事務所のみ）

実施期間 7月26日（土）～8月24日（日）

プログラム数 75プログラム

申込者数 320人、延べ参加者数 469人

## イ 相談、情報発信、連携

市民、団体及びNPO法人等からの多様な相談に応じ、ニーズに対応できるよう、市内外の情報ネットワークを構築するとともに、社協広報「あいネットあきる野」及び社協ホームページにて、各種活動情報を、幅広い年代へ提供した。

(ア) 相談体制の充実

受付件数 57件

(イ) ボランティア情報等の発信

a ボランティア情報のホームページへの公開

b ボランティアコーナーにおける情報チラシの設置

(ウ) 西多摩ブロック各社協ボランティアセンター等との連携

a 西多摩ブロックボランティア担当者会議

第1回 日時 令和7年4月30日(水) 午後2時

場所 奥多摩福祉会館

第2回 日時 令和7年12月9日(火) 午後2時

場所 奥多摩福祉会館

(エ) 地域活動団体との連携

a 網代ホームきずな運営委員会

第1回 日時 令和7年7月10日(木) 午後3時

場所 網代ホームきずな

第2回 日時 令和8年3月11日(水) 午前10時30分

場所 網代ホームきずな

## ウ ボランティア・市民活動団体等の登録、支援

ボランティア・市民活動団体の登録を受け付け、社協が各団体の情報の中心となり、市民からの相談等に活用し、市民のボランティア・市民活動への参加を推進した。また、登録団体に対しては、市民への団体紹介等の情報提供及びボランティアルームの貸出を行い、登録団体の活動を支援した。

(ア) 登録団体数 37団体

(イ) ボランティアルーム貸出実績

利用団体数 154団体、利用回数 341回、利用人数 3,203人

(ウ) ボランティア・市民活動事業費助成

事業費助成総額 100,000円

助成団体及び事業内容

① 子ども・子育ての会「科学あそびを通して子どもと大人と地域住民がつながろう！」

② 認知症カフェ・エール実行委員会「映画<オレンジランプ>上映会」

## エ 個人ボランティアの登録

継続的なボランティア・市民活動情報の提供を希望する市民を登録し、ボランティア依頼があった際に情報をメールにより即時発信した。

登録ボランティア数 35人

## オ 演芸ボランティアの登録

趣味活動を通じたボランティア活動(施設慰問等)の場を希望する演芸ボランティア団体を登録し、その団体の情報を公開した。

登録演芸ボランティア 62団体及び個人

## カ 学校授業への協力

教育機関で実施する福祉活動へのアドバイス、また必要に応じ、関係機関やボランティア団体の紹介・連絡調整を図った。

連絡・調整件数 1件

## キ ボランティア活動保険等の受付

ボランティア活動中の事故に備え、ボランティア保険の紹介、また、ボランティア団体、市民活動団体及び個人が活動等を行う際のボランティア保険等の紹介及び加入手続きの受付事務を実施した。

(ア) ボランティア活動保険

受付件数 196件(うち、五日市事務所受付分 28件)

加入人数 1,957人(うち、五日市事務所受付分 192人)

(イ) 行事保険

- 受付件数 143件（うち、五日市事務所受付分 44件）  
加入人数 6,449人（うち、五日市事務所受付分 1,726人）  
(ウ) 行事保険（当日対応型）  
受付件数 125件（うち、五日市事務所受付分 13件）  
加入人数 3,838人（うち、五日市事務所受付分 800人）

## ク 災害ボランティアセンターに関する取組

市内において、大規模災害が発生した際に、市内での災害ボランティアによる支援活動が迅速かつ効果的に行えるよう災害ボランティアの事前登録を進め、災害ボランティアセンター運営訓練等を実施した。

- (ア) 災害ボランティアの事前登録  
災害ボランティア登録者 46人
- (イ) 令和7年度 東京都・羽村市・日の出町合同総合防災訓練
- a 西多摩ブロック・アクションプラン推進会議合同防災・減災プロジェクト会議
- 第1回 日 時 令和7年5月30日（金）午後2時  
場 所 日の出町役場
- 第3回 日 時 令和7年7月8日（火）午後2時  
場 所 オンライン会議
- 第4回 日 時 令和7年8月21日（木）午前10時  
場 所 オンライン会議
- b 合同総合防災訓練
- 日 時 令和7年8月31日（日）午後1時  
場 所 日の出町内（3コース）及び日の出町民グラウンド  
内 容 防災まち歩きとパネル展示  
参加者 30人（内、あきる野社協6人（災害ボランティア5人、職員1人））
- c 災害ボランティアセンター設置運営訓練
- 日 時 令和8年3月1日（日）午前9時  
場 所 秋川ふれあいセンター  
参加者 参加者18人（登録ボランティア4人、一般1人、市職員4人、職員9人）

## ケ 福祉喫茶もろこし畑への支援

あきる野市内の障がい者の自立及び社会参加を促進するため、秋川ふれあいセンターに設置する福祉喫茶をあきる野市障害者団体連絡協議会と協働で管理した。また、昼食時の音楽ボランティアのコーディネートとともに福祉喫茶の周知を行い、支援した。

- (ア) コーディネート件数 31件（延べ活動回数58回）  
(イ) ポスター及びチラシの設置（もろこし畑内） 月1回発行

## コ 障がい者団体保険加入への支援

障がい者団体が安心して活動できるよう、賠償責任保険及び傷害保険の加入について支援した。

- (ア) 賠償責任保険及び傷害保険への加入  
加入団体 5団体  
加入者数 165人

## サ だれでもカフェの運営

市内でボランティア・市民活動がより一層に活発となり、安心して暮らせる地域となるよう、地域の皆さんが気軽に交流できる場及びボランティア・市民活動団体の活動情報を得られる場として、「だれでもカフェ」を運営した。なお、毎月第1火曜日・第3金曜日の午前10時から正午については、職員を配置し、市民からのボランティア・市民活動に関する問合せに対応した。

(ア) 利用状況

開所日数 242日、利用日数 167日

利用人数 821人（内、団体67団体、個人329人）

**(5) 生活福祉資金貸付事務受託事業（東京都社会福祉協議会からの受託事業）**

東京都社会福祉協議会から委託を受けて、所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、貸付基準（生活費の不足ではない具体的な利用目的があり、他の資金が利用できず、未払いで償還の見込みが立つ）に該当する世帯に対し、資金の貸付と必要な相談・支援を行うことにより、安定した生活を送れるようにすることを目的に、民生・児童委員の相談援助活動のもと実施した。

**ア 福祉資金**

貸付件数 0件、貸付金額 0円

**イ 緊急小口資金**

貸付件数 0件、貸付金額 0円

**ウ 教育支援資金**

貸付件数 7件、貸付金額 12,069,000円

**エ 総合支援資金**

貸付件数 0件、貸付金額 0円

**オ 緊急小口資金等特例貸付におけるフォローアップ支援**

相談件数 147件

償還免除申請希望者、猶予申請希望者に対して手続きの支援、及び償還が滞っている借受人へ架電し生活状況確認等を行った。

**(6) 受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業（あきる野市からの受託事業）**

低所得者の子どもの就学を支援することを目的として、学習塾等受講料及び高校・大学受験料への貸付申請を行った。

相談件数 619件

申請件数 85件

（内訳）受講料貸付 41件

受験料貸付 44件

**(7) 地域福祉権利擁護事業（東京都社会福祉協議会からの受託事業）**

認知症高齢者や知的障がい、精神障がい等により判断能力の低下した方を対象として、地域福祉権利擁護事業（福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理サービス、書類等の預かりサービス）の相談等に専門員が対応し、利用者との契約により生活支援員が有料でサービスを提供した。

**ア 相談実績**

問合せ及び相談延べ件数 1,999件

**イ 利用実績**

利用者数 29人（高齢者19人、知的障がい者6人、精神障がい者4人、その他0人）

新規利用者数 7人、利用終了者数 9人

**ウ 周知活動**

広報紙やホームページへ掲載するとともに、パンフレット等を配布し、関係機関への周知を行った。

**エ 生活支援員連絡会等**

生活支援員（10人）の資質向上及び情報交換のため、連絡会を開催するとともに、

東社協の研修に参加した。

(ア) 生活支援員連絡会

第1回 日 時 令和7年6月24日(火) 午後3時30分

場 所 秋川ふれあいセンター

第2回 日 時 令和8年2月10日(火) 午前10時

場 所 秋川ふれあいセンター

(イ) 西多摩ブロック地域福祉権利擁護事業生活支援員研修会

日 時 令和7年11月14日(金) 午後2時

場 所 秋川ふれあいセンター

(ウ) 現任生活支援員研修会(東社協主催)

日 時 令和8年2月12日(木) 午後2時30分

場 所 秋川ふれあいセンター及びオンラインでの視聴

## オ 専門員業務連絡会等

専門員の資質向上のため、東社協等で実施する連絡会・研修会や情報交換等のための西多摩ブロック社協担当者会等に参加した。

(ア) 東社協業務連絡会等

第2回 日 時 令和8年2月3日(火) 午後1時30分

場 所 飯田橋セントラルプラザ

センター長会議

日 時 令和7年11月26日(水) 午後1時30分

場 所 飯田橋セントラルプラザ

(イ) 東社協主催研修会等

a 新任専門員研修

日 時 令和7年4月18日(金) 午前10時

場 所 研究社英語センタービル

b 実施状況調査及び関係書類提出の事務に関する説明会

日 時 令和7年4月24日(木) 午前10時30分

場 所 秋川ふれあいセンター(オンライン)

(ウ) 社協西多摩ブロック地域福祉権利擁護事業連絡会

第1回 日 時 令和7年5月19日(月) 午後2時

場 所 秋川ふれあいセンター

内 容 各社協の事業実施状況について、西多摩ブロック地域福祉権利擁護事業生活支援員研修会について

第2回 日 時 令和7年8月19日(火) 午後2時

場 所 秋川ふれあいセンター

内 容 西多摩ブロック地域福祉権利擁護事業生活支援員研修会の概要についての共有、ケース検討への専門職等の派遣についての意向調査について

## (8) 成年後見制度推進事業(あきる野市からの受託事業)

成年後見制度利用促進基本計画に基づく中核機関の運営を受託し、福祉サービス総合支援事業及び成年後見活用あんしん生活創造事業を引き続き実施するとともに、成年後見制度の利用促進を図った。

### ア 福祉サービス総合支援事業

(ア) 利用者サポート

a 成年後見制度の利用相談	相談及び対応件数	715件
b 福祉サービス利用に関する専門的な相談	相談及び対応件数	0件
c 福祉サービスの利用に際しての苦情相談	相談及び対応件数	1件

- |   |                   |          |    |
|---|-------------------|----------|----|
| d | 判断能力不十分な人々の権利擁護相談 | 相談及び対応件数 | 2件 |
| e | その他               | 相談及び対応件数 | 0件 |
- (イ) 福祉サービス利用援助の拡大（財産保全管理・手続き代行サービス）  
 相談及び対応件数 15件  
 契約件数 2件（生活保護受給者 1人）  
 新規 1件、終了 2件
- (ウ) 苦情対応機関等の設置  
 司法書士による、福祉サービスの苦情相談や成年後見制度に関する相談会（予約制）を奇数月第2火曜日に、秋川ふれあいセンター（第3回は五日市地域交流センター）にて実施した。1人40分、3ケースまで受付
- |     |               |      |    |
|-----|---------------|------|----|
| 第1回 | 令和7年5月13日（火）  | 相談件数 | 3件 |
| 第2回 | 令和7年7月8日（火）   | 相談件数 | 3件 |
| 第3回 | 令和7年9月9日（火）   | 相談件数 | 3件 |
| 第4回 | 令和7年11月11日（火） | 相談件数 | 1件 |
| 第5回 | 令和8年1月13日（火）  | 相談件数 | 2件 |
| 第6回 | 令和8年3月10日（火）  | 相談件数 | 1件 |
- (エ) 弁護士による福祉法律相談会の実施  
 判断能力が低下した方を対象とする法律相談会（予約制）を原則偶数月第2火曜日に、秋川ふれあいセンター（第3回は五日市地域交流センター）にて実施した。1人40分、3ケースまで受付
- |     |               |      |    |
|-----|---------------|------|----|
| 第1回 | 令和7年4月8日（火）   | 相談件数 | 1件 |
| 第2回 | 令和7年6月10日（火）  | 相談件数 | 3件 |
| 第3回 | 令和7年8月12日（火）  | 相談件数 | 3件 |
| 第4回 | 令和7年10月14日（火） | 相談件数 | 2件 |
| 第5回 | 令和7年12月9日（火）  | 相談件数 | 3件 |
| 第6回 | 令和8年2月10日（火）  | 相談件数 | 3件 |

## イ 成年後見活用あんしん生活創造事業

- (ア) 成年後見に関する相談  
 成年後見に関する相談延べ人数 256人（実人数91人）
- (イ) 成年後見制度の利用手続きの支援
- a 申立て支援業務
- b 支援検討会議の開催  
 成年後見制度に関する相談対応や権利擁護支援の方針を検討することを目的として、専門職（弁護士・司法書士・社会福祉士・精神保健福祉士）及び行政職員、社協職員の委員で構成する支援検討会議を開催した。
- |     |    |   |
|-----|----|---|
| 第1回 | 日時 | 令和7年5月27日（火）午後4時                                      |
|     | 内容 | 成年後見制度や権利擁護に係わる支援・受任検討について（ケース報告1件、検討5件）              |
| 第2回 | 日時 | 令和7年7月22日（火）午後4時                                      |
|     | 内容 | 法人後見事業の実施について、成年後見制度や権利擁護に係わる支援・検討について（ケース報告5件、検討5件）  |
| 第3回 | 日時 | 令和7年9月24日（水）午後4時                                      |
|     | 内容 | 成年後見制度や権利擁護に係わる支援・受任検討について（ケース報告5件、検討2件）              |
| 第4回 | 日時 | 令和7年11月25日（火）午後4時                                     |
|     | 内容 | 法人後見事業の実施について、成年後見制度や権利擁護に係わる支援・検討について（ケース報告2件、検討3件）、 |
| 第5回 | 日時 | 令和8年1月27日（火）午後4時                                      |

内 容 成年後見制度や権利擁護に係わる支援・受任検討について（ケース報告3件、検討1件）

第6回 日 時 令和8年3月24日（火）午後4時

内 容 法人後見事業の実施について、成年後見制度や権利擁護に係わる支援・検討について（ケース報告1件、検討2件）

(ウ) 制度の普及啓発活動

a 一般市民向け講座

「今から備える終活」講座

日 時 令和7年6月18日（水）午後2時

場 所 秋川ふれあいセンター

講 師 終活サポート団体 職員

参加者 55人

「成年後見制度の基本」講座

日 時 令和7年9月10日（水）午後2時

場 所 秋川ふれあいセンター

講 師 弁護士

参加者 23人

「任意後見と家族信託」講座

日 時 令和7年10月8日（水）午後2時

場 所 秋川ふれあいセンター

講 師 司法書士

参加者 23人

「公正証書遺言について学ぶ」講座

日 時 令和7年12月10日（水）午後2時

場 所 秋川ふれあいセンター

講 師 公証人

参加者 25人

b 支援者向け講座

「高齢者の身寄り問題について」講座

日 時 令和7年7月16日（水）午後2時

場 所 秋川ふれあいセンター

講 師 司法書士

参加者 28人

- c パンフレットの作成・配付、広報紙やホームページ、フェイスブックへの掲載制度の普及啓発として、本会で2種類の独自パンフレットを作成し、本会や市役所の窓口を設置、配付した。また社協広報紙あいネット、ホームページ、フェイスブックに事業内容や相談会について定期的に掲載し、事業の周知を図った。

(エ) 成年後見人等の支援

相談及び対応件数55件

親族後見人候補者の支援として、対象者の状況や課題を聞き取り、申立ての必要性等、親族後見人候補者の相談に対応した。また成年後見制度の概要や申立書類、必要書類の説明を行い、必要な場合には家庭裁判所調査官との面談に同席した。

(オ) 地域ネットワークの活用（あきる野市成年後見制度利用促進協議会への協力）

a あきる野市成年後見制度利用促進協議会の事務局機能

成年後見制度の利用促進に関し、法律、医療、福祉等の分野における地域体制を構築し、権利擁護支援を行うため、市が設置したあきる野市成年後見制度利用促進協議会において、本会が中核機関として、市と連携しながら事務局機能を担い、利用促進協議会に参加した。

- 第1回 日時 令和7年5月23日（金）午後3時  
 場所 あきる野市役所  
 内容 令和6年度中核機関事業報告及び評価について、令和7年度中核機関事業計画について、令和6年度第3回成年後見制度利用促進協議会で取り上げたケースについて（経過報告）、成年後見制度利用促進計画の策定について
- 第2回 日時 令和8年1月27日（火）午後2時  
 場所 秋川ふれあいセンター  
 内容 法人後見業務の実施状況について、あきる野市における成年後見制度の利用に関する課題について

## ウ 成年後見制度利用促進

- (ア) 権利擁護支援の必要な人の発見・支援、早期の段階からの相談・対応体制を整備関係機関等と連携し、権利擁護支援が必要な方の早期発見及び対応を行った。
- (イ) 本人を支援者や後見人等とともに支える「チーム」による対応  
 成年後見制度利用に向けた支援会議を適宜開催するとともに、後見人等が選任された後にも、支援方針の確認や本人の意向・状況確認のために支援者と訪問し、チームとして対応した。

## エ 法人後見事業

- (ア) 法人後見の受任
- a 相談件数 53件
  - b 受任件数 2件
  - c 法人後見事業運営委員会の開催  
 法人後見受任事業実施にあたり、専門職（弁護士・司法書士・社会福祉士）、社協役職員により構成される法人後見事業運営委員会を設置し、法人後見業務に関する検討、受任ケースに関する検討を行った。

- 第1回 日時 令和7年6月4日（水）午後3時  
 場所 秋川ふれあいセンター  
 内容 委嘱書交付、正副委員長の選出、法人後見実施要綱について、法人後見受任対象者について、法人後見運営委員会のスケジュールについて、委員報酬について
- 第2回 日時 令和7年10月1日（水）午後3時  
 場所 秋川ふれあいセンター  
 内容 法人後見受任対象者について、法人後見業務に係る書式等について、裁判所提出書類（初回報告）について、西多摩地区の市民後見人養成講座について
- 第3回 日時 令和8年2月4日（水）午後3時  
 場所 秋川ふれあいセンター  
 内容 法人後見受任対象者について、法人後見受任候補者について、令和8年度受任件数について

- (イ) 成年後見被後見人等の支援
- a 相談対応件数 107件

## オ オンラインを活用した相談支援の実施

相談支援体制の充実を図るため、ZOOMを活用し、成年後見制度の相談及び関係者との打合せ、会議等を実施した。

## (9) 介護支援ポイント制度事務受託事業（あきる野市からの受託事業）

介護支援ポイント受託事業管理機関として、次の業務を実施した。

## ア 介護支援ボランティアの登録及び管理

申請者数 28人

## イ 介護支援ボランティアのボランティア活動先

受入施設数 25施設

## ウ 評価ポイントの付与及び管理

申請者数 28人

付与数 1,090ポイント(令和6年度活動実績分)

## エ 評価ポイント転換交付金の資金管理及び交付

交付額 109,000円(令和6年度活動実績分)

### (10) 第1層生活支援コーディネーター受託事業(あきる野市からの受託事業)

介護保険法に基づく地域支援事業として、地域における高齢者の生活支援及び介護予防等に必要な仕組みづくり・担い手づくりに取り組むことにより、高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を継続できることを目的として、以下の内容を行った。

#### ア 地域の高齢者ニーズ及び地域資源の把握並びに課題の抽出

- (ア) 見守り実施団体等会議への参加 計10回
- (イ) 見守り実施団体活動報告書の確認 計12回
- (ウ) サロン団体連絡会への参加 計1回
- (エ) サロン団体活動報告書の確認 計6回
- (オ) シニアガイドブック第3版の増刷(500部)
- (カ) あきる野市地域福祉ワークショップへの参加 計6回

#### イ サービスの担い手の養成及び地域に不足するサービスの創出

- (ア) サロン活動に関する市民との打合せ 計43回
- (イ) 新規サロン等開設を検討する市民との相談対応 計12回
- (ウ) サロン活動等に関する訪問・見学 計8回

#### ウ サービスの担い手との連携体制づくり

- (ア) 地域資源団体等との情報交換 計15回

#### エ 第2層生活支援コーディネーターの支援と連携

- (ア) 第2層生活支援コーディネーターの活動方法への相談対応 計46回
- (イ) 地域資源団体等の会議への第2層生活支援コーディネーターの出席調整 計10回
- (ウ) 第2層生活支援コーディネーターが担当圏域で行う個別コーディネート対応への協力 計2回
- (エ) 第2層生活支援コーディネーター3圏域打合せ 計4回

#### オ 協議体との連携・協働に関する業務

- (ア) あきる野市地域ぐるみの支え合い推進協議体
  - 第1回会議 日 時 令和7年12月15日(月)午後2時
  - 場 所 中央公民館
  - 第2回会議 日 時 令和8年3月24日(火)午後2時
  - 場 所 中央公民館

#### カ その他の活動

- (ア) あきる野市福祉総務課保健福祉支援係新設に関する関係者説明会への出席
- (イ) 圏域別社会資源情報の調査
- (ウ) 市内地区別人口データの確認・整理
- (エ) シニアガイドブック第4版発行に向けての事務
- (オ) 「介護の日」生活支援コーディネーター活動紹介ブース設置

## キ 研修会・連絡会に参加

- (ア) あきる野市 介護教室への講師対応  
日 時 令和7年7月24日(木) 午後1時30分  
場 所 あきる野ルピア
- (イ) 生活支援コーディネーター連絡会の開催  
【第1回】  
日 時 令和7年4月10日(木) 午後2時  
場 所 秋川ふれあいセンター  
【第2回】  
日 時 令和7年7月22日(火) 午前10時  
場 所 秋川ふれあいセンター  
【第3回】  
日 時 令和7年10月14日(火) 午後2時  
場 所 秋川ふれあいセンター  
【第4回】  
日 時 令和8年1月20日(火) 午後2時  
場 所 秋川ふれあいセンター
- (ウ) 見守り実施団体地区研修会への参加 計2回  
(エ) 生活支援体制整備事業に係る情報交換会への参加 計2回  
(オ) 生活支援コーディネーター現任者研修Ⅱへの参加 計2回  
(カ) 自立支援型地域ケア会議への参加 計2回

## 2 歳末たすけあい運動事業(決算 P.96)

### (1) 募金活動

#### ア 各戸募金等

町内会・自治会等の協力により、歳末たすけあい・地域福祉活動募金運動を実施し、市民への募金の呼びかけ、集金を行った。

#### イ 街頭募金の実施

実施期間 令和7年12月11日(木)～17日(水)

実施場所 JR五日市線秋川駅、あきる野プレイス

#### ウ 募金実績及び地域福祉活動費の配分

令和7年度募金実績額に応じて、翌年度(令和8年度)に本会が行う地域福祉活動に使用する地域福祉活動費の配分額を決定した。

実施期間 令和7年12月1日(月)～31日(水)

募金総額 2,899,447円

事務費 289,945円(令和7年度募金総額の10%)

配分額 2,609,502円(令和7年度募金・令和8年度使用分)

地域福祉活動費内訳

①ふれあい福祉委員会運営事業 2,048,459円

②ふれあいサロン支援事業 130,475円

③ボランティア活動推進事業 430,568円

## 3 介護保険等事業(決算 P.100)

### (1) 居宅介護支援事業

#### ア 居宅サービス計画の作成

介護支援専門員が、在宅で生活している要介護・要支援状態にある介護保険被保険者からの依頼を受け、在宅において、できる限り自立した生活が送れるよう居宅サービス計画を作成し、各指定居宅サービス事業者をはじめ、介護保険外サービス等のインフォ

ーマルサービス事業者、その他関係団体等と連携を図り、利用者の在宅生活を支援した。

## イ 介護保険居宅介護支援事業月別国保連請求件数等

区分	要支援		要 介 護					合 計 ※要支援は 1/2換算
	1	2	1	2	3	4	5	
4月	1	3	28	30	16	10	4	90
5月	0	3	27	30	13	9	6	86.5
6月	2	3	27	29	17	11	6	92.5
7月	1	3	24	31	13	10	10	90
8月	1	3	24	29	15	11	6	87
9月	1	3	23	27	16	11	7	86
10月	1	3	25	26	16	8	11	88
11月	1	3	29	25	15	8	9	88
12月	0	4	29	23	14	7	9	84
1月	1	3	29	22	15	7	8	83
2月	1	3	26	21	17	7	8	81
3月	1	3	26	18	16	8	8	78
合 計	11	37	317	311	183	107	92	1,058
月平均	0.9	3.1	26.4	25.9	15.3	8.9	7.7	88.2

## ウ 要介護・要支援認定訪問調査の実施

市内に居住する要介護（支援）者や市内の施設に入所する要介護（支援）者へ、各区市町村からの委託により、要介護認定調査を実施した。

内訳 あきる野市高齢者支援課より104件（うち新規94件）、同生活福祉課（生活保護受給者）より6件（うち新規3件）、あきる野市以外の区市町村32件  
合計142人

また、介護保険の新規申請者に対する要介護認定調査を行えるよう、あきる野市からの依頼を受けて、指定事務受託法人（要介護認定調査分）の指定を受けている。

## エ 介護保険給付管理事務、介護保険サービス計画費請求事務

東京都国民健康保険団体連合会へ、給付管理票とケアプラン料の請求事務を行った。

## オ 苦情処理対応

介護支援専門員に対する苦情対応の窓口を設置しているが、特に苦情はなかった。

## カ 介護支援専門員ネットワーク作り

あきる野市内の介護保険サービス事業者相互の情報交換、事業の質の向上等を目的に、あきる野市介護事業者連絡協議会の会員となるとともに、同協議会の運営に当たり、公共性が高い団体であることから、事務局業務を担った。

## キ 介護サービス情報の公表制度の調査票提出

平成18年の介護保険法改正に伴い、毎年1回、事業所の現状について調査票を東京都に提出した。

## (2) 訪問介護事業

### ア 訪問介護サービス

介護支援専門員が作成した居宅サービス計画に基づき、利用者の意向を踏まえて訪問介護計画を作成し、訪問介護サービス（身体介護・生活援助）及び日常生活に必要な相談・援助活動を提供した。

また、介護保険制度の改正に伴い、事業所の資質向上と介護報酬の増額を目的に平成21年度から特定事業所加算（Ⅱ）を取得した。これに伴い、全従事者に個別研修を实

施するとともに、訪問介護員に移動手当の支給や健康診断を実施した。

## イ 介護保険訪問介護事業利用件数等

区分	訪問型A		要介護		保険外		延べ利用回数	延べ利用時間
	人数	回数	人数	回数	人数	回数		
4月	11	52	26	301	3	5	358	359.5
5月	11	52	26	310	3	9	371	373.5
6月	8	39	26	284	2	6	329	324.5
7月	9	40	25	307	5	9	356	353.5
8月	9	35	28	302	4	11	348	343.5
9月	8	35	25	291	5	16	342	336.5
10月	9	35	25	311	5	16	362	351.5
11月	6	26	25	284	4	13	323	312.5
12月	6	28	23	283	5	14	325	320.5
1月	6	30	21	246	3	12	288	284.0
2月	7	31	22	229	5	12	272	270.0
3月	7	36	19	239	4	12	287	291.5
合計	97	439	291	3,387	48	135	3,961	3,921.0
月平均	8.0	36.6	24.3	282.3	4.0	11.3	330.1	326.8

※注1 利用回数及び利用時間には、保険適用外サービスの利用者数も含めている。  
ただし、保険適用サービスの利用者と重複しているため、延べ人数には含まない。

## ウ 訪問介護員（ホームヘルパー）定例会

訪問介護員の資質向上と担当職員からの連絡事項等の周知を目的に、秋川ふれあいセンターにて毎月末の午後7時から開催した。

- |      |    |  |      |     |
|------|----|--|------|-----|
| 第1回  | 日時 | 令和7年4月30日（水）                                   | 出席者  | 17人 |
|      | 内容 | 研修「ホームヘルパーの職業倫理について」 他                         |      |     |
| 第2回  | 日時 | 令和7年5月30日（金）                                   | 出席者  | 12人 |
|      | 内容 | 研修「食中毒予防の原則と6つのポイントについて」 他                     |      |     |
| 第3回  | 日時 | 令和7年6月30日（月）                                   | 出席者  | 15人 |
|      | 内容 | 研修「感染症を防ぐ手洗いの基本について」 他                         |      |     |
| 第4回  | 日時 | 令和7年7月31日（木）                                   | 出席者  | 19人 |
|      | 内容 | 伝達研修会「青梅労働基準監督署が行った第3次産業向け及び転倒・腰痛予防等講習会について」 他 |      |     |
| 第5回  | 日時 | 令和7年8月29日（金）                                   | 出席者  | 15人 |
|      | 内容 | 研修「訪問介護サービスにおける身体介護と生活援助の違いと現場での事例について」 他      |      |     |
| 第6回  | 日時 | 令和7年9月30日（火）                                   | 出席者  | 8人  |
|      | 内容 | 研修「介護現場での事例に基づく介護実技について」 他                     |      |     |
| 第7回  | 日時 | 令和7年10月31日（金）                                  | 出席者  | 10人 |
|      | 内容 | 調理実習「限られた食材で何が作れるか」 他                          |      |     |
| 第8回  | 日時 | 令和7年11月28日（金）                                  | 書面開催 |     |
|      | 内容 | 普通救命講習の実施について 他                                |      |     |
| 第9回  | 日時 | 令和7年12月25日（木）                                  | 出席者  | 14人 |
|      | 内容 | ケース検討会「日頃の支援内容についての共有」 他                       |      |     |
| 第10回 | 日時 | 令和8年1月30日（金）                                   | 出席者  | 14人 |
|      | 内容 | 虐待防止研修の実施について、新年顔合わせ会 他                        |      |     |
| 第11回 | 日時 | 令和8年2月27日（金）                                   | 出席者  | 13人 |
|      | 内容 | 研修会「介護職による虐待を防ぐために」 他                          |      |     |

第12回 日時 令和8年3月31日(火) 出席者13人  
 内容 当法人が実施する各種事業の理解について(動画視聴)他

**エ 職員研修等**

特定事業所加算(Ⅱ)の取得に伴い、管理者及びサービス提供責任者をはじめ、全訪問介護員がそれぞれ研修を受講した。(WEB研修を含む)

**オ 事業所内ケース検討会**

利用者の身体状況等に大きな変化があった時や、訪問介護員相互の共通理解等を目的に、サービス提供責任者を中心として実施した。

**カ 介護保険サービス事業者ネットワーク作り**

居宅介護支援事業同様、あきる野市介護事業者連絡協議会の会員となるとともに、同協議会の事務局業務を担った。

**キ 介護サービス情報の公表制度の調査票提出**

居宅介護支援事業と同様、平成18年の介護保険法改正に伴い事業所の現状について東京都に調査票を提出した。

**ク 子育て世帯訪問支援事業育児支援ヘルパー派遣事業(あきる野市からの受託事業)**

児童の養育が困難な家庭を対象に育児支援ヘルパーを派遣し、その家庭において家事や育児等の日常生活に必要な援助を行った。

(ア) 利用状況

区分	利用者数(人)	延べ利用回数(回)	ヘルパー数(人)	延べ利用時間(時間)
4月	3	12	3	26
5月	3	14	3	28
6月	1	15	3	30
7月	1	13	3	26
8月	1	7	1	14
9月	1	6	1	12
10月	1	4	1	8
11月	1	3	1	6
12月	0	0	0	0
1月	0	0	0	0
2月	0	0	0	0
3月	2	4	2	10
合計	14	78	18	160
月平均	1.2	6.5	1.5	13.3
※参考 前年度	20人 (月平均1.6人)	78回 (月平均6.5回)	20人 (月平均1.6人)	131時間 (月平均10.9時間)

**ケ 子育て世帯訪問支援事業多胎児家庭育児サポーター派遣事業(あきる野市からの受託事業)**

多胎の子を妊娠中または養育している家庭に対して、多胎児家庭育児サポーター(ヘルパー)を派遣し、家事、育児等に関する支援を行った。

(ア) 利用状況

区分	利用者数(人)	延べ利用回数(回)	ヘルパー数(人)	延べ利用時間(時間)
4月	0	0	0	0
5月	0	0	0	0
6月	0	0	0	0
7月	0	0	0	0

8月	0	0	0	0
9月	0	0	0	0
10月	0	0	0	0
11月	0	0	0	0
12月	0	0	0	0
1月	1	2	1	4
2月	1	7	1	14
3月	1	8	1	18
合計	3	17	3	36
月平均	0.25	1.4	0.3	3.0
※参考 前年度	11人 (月平均0.9人)	17回 (月平均1.4回)	11人 (月平均0.9人)	33時間 (月平均2.8時間)

(イ) あきる野市担当課との子育て世帯訪問支援事業等に関する情報交換会

実施日 令和8年3月6日(金)午後2時

内容 情報交換、令和8年度の業務委託契約について

### コ ひとり親家庭ホームヘルプ事業（あきる野市からの受託事業）

日常生活を営むのに支障が生じているひとり親家庭を対象に、その生活を支援するホームヘルパーを派遣し、生活の安定を図るために必要な援助を行った。

(ア) 利用状況

区分	利用者数(人)	延べ利用回数(回)	ヘルパー数(人)	延べ利用時間(時間)
4月	0	0	0	0
5月	0	0	0	0
6月	0	0	0	0
7月	0	0	0	0
8月	0	0	0	0
9月	0	0	0	0
10月	0	0	0	0
11月	0	0	0	0
12月	0	0	0	0
1月	1	4	1	4
2月	1	3	1	3
3月	1	0	0	0
合計	3	7	2	7
月平均	0.25	0.6	0.2	0.6
※参考 前年度	12人 (月平均1.0人)	43回 (月平均3.6回)	13人 (月平均1.1人)	86時間 (月平均7.2時間)

### サ 産後家事・育児支援事業（あきる野市からの受託事業）

令和6年5月より、1歳未満の乳児がいる世帯であって、日中親族等による支援を受けることができない世帯にホームヘルパーを派遣し、その家庭において家事や育児等の日常生活に必要な支援を行った。

(ア) 利用状況

区分	利用者数(人)	延べ利用回数(回)	ヘルパー数(人)	延べ利用時間(時間)
4月	2	8	3	16
5月	1	4	1	8
6月	1	5	1	10
7月	1	1	1	2

8月	2	6	2	12
9月	3	8	2	16
10月	2	7	2	14
11月	4	9	3	18
12月	4	10	3	22
1月	2	6	2	14
2月	1	2	1	4
3月	2	4	2	10
合計	25	70	23	146
月平均	2.1	5.8	1.9	12.2
※参考 前年度	29人 (月平均2.4人)	113回 (月平均9.4回)	42人 (月平均3.5人)	221人 (月平均18.4人)

※派遣調整行うも、利用開始前にキャンセルとなったケース…4件

### (3) 障害福祉サービス事業

#### ア 居宅介護・移動支援サービス

障害者総合支援法に基づく居宅介護計画を利用者の意向に基づき作成し、居宅介護、重度訪問介護サービス（身体介護や家事援助等）及び同行援護（重度視覚障害者に対する外出支援）とともに、地域支援事業として、外出介護・外出支援を提供した。併せて、日常生活に必要な相談・援助活動を提供した。

また、訪問介護事業同様、障害者総合支援法の改正に伴い、事業所の資質向上と介護報酬の増額を目的に平成21年度から特定事業所加算（Ⅱ）を取得した。これに伴い、全従事者に個別研修を実施するとともに、訪問介護員に移動手当の支給や健康診断を実施した。

#### イ 障害者総合支援法居宅介護事業・移動支援事業利用件数等

区分	居宅介護		移動支援事業		延べ利用 人数	延べ利用 回数	利用時間数
	人数	回数	人数	回数			
4月	20	138	19	65	39	192	386.5
5月	20	144	18	54	38	198	389.0
6月	21	134	17	57	38	191	357.0
7月	20	138	17	64	37	202	385.5
8月	17	116	18	62	35	178	402.0
9月	20	138	14	51	34	189	364.0
10月	21	140	18	59	39	199	386.5
11月	19	117	17	49	36	166	361.0
12月	20	138	19	54	39	192	396.0
1月	20	131	16	45	36	176	370.5
2月	19	121	16	50	35	171	322.0
3月	19	123	16	50	35	173	362.5
合計	236	1,578	205	660	441	2,227	4,482.5
月平均	19.7	131.5	17.1	55.0	36.8	185.6	373.5

※ 居宅介護には、重度訪問介護と同行援護を含む。

#### ウ 居宅介護員（ホームヘルパー）定例会等

居宅介護員（ホームヘルパー）定例会、職員研修、事業所内ケース検討会については、訪問介護事業と一体的に実施しているため、訪問介護事業の項目を参照のこと。

### (4) 社会貢献活動

市内小学校から、障害福祉体験学習出前講座の依頼があり、ヘルパーの協力を得て実施しているが、今年度は依頼がなかった。

#### (5) あきる野市介護事業者連絡協議会事務局業務

市内において介護サービスを提供する100事業所(会員)の事務局として、会員相互の連携・補完、介護サービスの安定的な供給体制作り、情報の共有及びサービスの質の向上等に取り組んだ。また、あきる野市の主管課や地域包括支援センター、こども家庭センター、医師会等と連携を図るための業務を行った。

### 4 こすもす福祉作業所運営事業(決算 P.112)

利用者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型事業及び生活介護事業を実施した。

#### (1) 施設運営事業

##### ア 会議等

##### (ア) 保護者会

日時 令和7年4月9日(水)午後1時30分

令和7年9月16日(火)午前10時30分

内容 新任職員紹介、事業報告、作業行事予定、歯科検診予定、福祉バザー販売会予定、第三者評価実施説明、情報・意見交換等

##### (イ) 職員ミーティング

実施日 毎日実施(利用者帰宅後)

内容 支援方法、作業進捗状況確認等

##### (ウ) 職員会議

日時 令和7年4月24日(木)午後5時15分

令和7年5月29日(木)午後5時15分

令和7年6月26日(木)午後5時15分

令和7年7月15日(火)午後5時15分

令和7年9月4日(木)午後5時15分

令和7年10月24日(金)午後5時15分

令和7年11月27日(木)午後5時15分

令和7年12月18日(木)午後5時15分

令和8年1月22日(木)午後5時15分

令和8年2月26日(木)午後5時15分

令和8年3月26日(木)午後5時15分

内容 支援方法の検討、行事の企画調整、マニュアルの見直し等を行った。

##### (エ) 職員研修

##### ① 新任職員研修

日時 令和7年5月30日(金)午後1時30分

場所 こすもす福祉作業所

内容 業務内容、マニュアル等の確認

##### ② 感染症対策研修

日時 令和7年6月26日(木)

場所 こすもす福祉作業所

内容 手洗い実習の方法

##### ③ 障害者虐待防止研修(希望の家、こすもす福祉作業所、社協ケアセンター合同)

日時 令和8年2月5日(木)午後6時

場所 秋川ふれあいセンターふれあいホール

内容 「介護施設におけるアンダーマネジメントの具体例とその対処法」について

##### (オ) 自衛消防訓練

日 時 令和7年10月29日(木)午後2時  
令和8年2月18日(水)午後1時30分から3時30分  
場 所 秋川ふれあいセンター  
内 容 避難誘導訓練等

## イ 健康管理

- (ア) 内科健診(月1回)  
嘱託医である小机クリニックの医師により実施
- (イ) 健康診断(日の出ヶ丘病院へ委託にて実施)  
日 時 令和7年8月14日(木)午前10時  
場 所 秋川ふれあいセンター
- (ウ) 歯科健診(せぬま歯科医院にて実施)  
日 時 令和7年9月29日(月)午前10時
- (エ) 血圧測定(毎週金曜日)  
利用者の健康維持管理を目的に、毎週金曜日に血圧測定を実施
- (オ) 体重測定(月1回実施)  
利用者の健康維持管理を目的に、月に1回体重測定を実施

## ウ 開所日数及び利用実績

利用者 20人(令和8年3月31日現在)  
年間開所日数 241日  
年間延べ利用者数 4,363人  
(内訳) 就労継続支援B型 2,197人  
生活介護 2,166人

## (2) 生産事業

自主製品の製造・販売、企業等からの受注作業、資源回収を行い、1,734,865円の収入があった。収益は、材料費等(計131,421円)を差引き、利用者の作業時間数等を基に工賃(計1,603,444円)を配分した。

(工賃内訳) 就労継続支援B型 1,255,304円  
生活介護 348,140円

## ア 草木染製品等自主製品の製造・販売

利用者が草木染、泥染をしたハンカチ、ショール等を作業所等にて販売した。

- (ア) こすもす福祉作業所  
こすもす福祉作業所内において草木染製品、泥染製品等の自主製品の販売を購入希望者に対し、年間通じて販売した。
- (イ) わんだフルネイチャーヴィレッジ  
東京サマーランド「わんだフルネイチャーヴィレッジ」において、草木染製品、泥染製品等の自主製品を委託販売した。
- (ウ) 福祉喫茶もろこし畑  
福祉喫茶もろこし畑において、草木染製品、泥染製品等の自主製品の展示、委託販売した。
- (エ) 福祉バザー秋川会場  
福祉バザー秋川会場において、草木染製品、泥染製品等の自主製品の販売をした。
- (オ) あきる野市産業祭  
あきる野市産業祭において、草木染製品、泥染製品等の自主製品の販売をした。

## イ 就労継続支援B型

- (ア) 建材用紙袋加工作業  
市外事業者から紙袋のビニール出し、袋折り作業、紙袋加工作業を受注した。

- (イ) 写真撮影スタジオ用アルバム等封入用箱作り作業、デコレーションカードケース作製作業  
市外事業者から箱折り作業、デコレーションカードケースを作製する作業を受注した。
- (ウ) アルミ缶整理作業  
市内協力者からアルミ缶を回収して整理・分別し、引取業者へ販売する作業を、年間通じて実施した。
- (エ) ティッシュチラシ封入作業  
あきる野市障がい者団体連絡協議会、あきる野市役所障がい者支援課からポケットティッシュにチラシを封入する作業を受注した。
- (オ) ハセツネカップ作業  
ハセツネカップの応援メッセージカードを作成する作業を受注した。
- (カ) 紙バンド加工作業  
市外事業者から紙バンドの加工作業を受注した。
- (キ) ケント紙封入作業  
市外事業者からケント紙を封入する作業を受注した。
- (ク) 花火大会灯籠流し用の灯籠キッド作成作業、醤油瓶へのラベル貼り作業  
市内自治会から花火大会の灯籠キッドを作成する作業、醤油瓶へのラベル貼り作業を受注した。
- (ケ) 護摩木検品作業  
市内事業者から護摩木を検品する作業を受注した。
- (コ) 古紙整理作業  
市内協力者から段ボールを回収して引取業者へ販売する作業を、年間通じて実施した。
- (サ) 赤い羽根封入作業  
東京都共同募金会あきる野市地区協力会から赤い羽根を封入する作業を受注した。

## ウ 生活介護

- (ア) 建材用紙袋加工作業  
市外事業者から紙袋加工作業を受注した。
- (イ) 写真撮影スタジオ用アルバム等封入用箱作り作業、デコレーションカードケース作製作業  
市外事業者から箱折り作業、デコレーションカードケースを作製する作業を受注した。
- (ウ) アルミ缶整理作業  
市内協力者からアルミ缶を回収して整理・分別し、引き取り業者へ販売する作業を、年間通じて実施した。
- (エ) ティッシュチラシ封入作業  
あきる野市障がい者団体連絡協議会、あきる野市役所障がい者支援課からポケットティッシュにチラシを封入する作業を受注した。
- (オ) ハセツネカップ作業  
ハセツネカップの応援メッセージカードを作成する作業を受注した。
- (カ) 花火大会灯籠流し用の灯籠キッド作成作業、醤油瓶へのラベル貼り作業  
市内自治会から、灯籠キッド作成作業、醤油瓶へのラベル貼り作業を受注した。
- (キ) 護摩木検品作業  
市内事業者から護摩木を検品する作業を受注した。
- (ク) 古紙整理作業  
市内協力者から牛乳パック、段ボールを回収して整理・分別し、引取業者へ販売する作業を、年間通じて実施した。

(ケ) 赤い羽根封入作業

東京都共同募金会あきる野市地区協力会から赤い羽根を封入する作業を受注した。

### (3) 社会化適応事業

#### ア 音楽教室

利用者が豊かな表現力を身につけるよう、講師を招いて音楽教室を12回実施した。

#### イ 体操教室

利用者の体力の増進を目的として、講師を招いて体操教室を12回実施した。

#### ウ バスハイク

実施日 令和7年5月23日(金)

行き先 鉄道博物館(埼玉県)

#### エ 外出行事

市内飲食店での飲食を目的とした外出行事を実施した。また、市内飲食店のテイクアウトのお弁当を注文し、お楽しみ行事として実施した。

#### オ こすもす福祉作業所・希望の家合同作品展

期間 令和8年1月19日(月)～2月20日(金)

場所 秋川ふれあいセンター ふれあい広場

内容 日中活動等で制作した作品を展示

#### カ その他の行事

市内事業所等から依頼のあった作品展への草木染品等展示

期間 令和7年12月2日(火)～10日(水)

場所 あきる野市役所

## 5 希望の家運営事業(あきる野市からの指定管理業務)(決算 P.128)

利用者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づく生活介護事業を実施した。

なお、令和7年度末をもって運営から撤退した。

### (1) 希望の家運営事業

#### ア 施設運営事業

(ア) 会議等

##### a 保護者会

日時 令和7年4月17日(木)午後2時

令和7年6月19日(木)午後2時

令和7年8月21日(木)午後2時

令和7年10月16日(木)午後2時

令和7年12月18日(木)午後2時

令和8年2月19日(木)午後2時

内容 令和7年度職員体制、活動報告、活動予定、情報・意見交換等

##### b 職員ミーティング

実施日 毎日実施(利用者帰宅後)

内容 支援方法、活動進捗情報確認等

##### c 職員会議

日時 令和7年5月23日(金)午後5時

令和7年7月25日(金)午後5時

令和7年9月19日(金)午後5時

令和7年11月21日(金)午後5時

令和8年1月23日(金)午後5時

- 令和8年3月27日（金）午後5時
- 内 容 事業内容の検討及び確認等
- d ケースミーティング
- 日 時 令和7年4月18日（金）午後5時  
令和7年6月20日（金）午後5時  
令和7年8月22日（金）午後5時  
令和7年10月24日（金）午後5時  
令和7年12月19日（金）午後5時  
令和8年2月20日（水）午後5時
- 内 容 利用者の対応等についてのミーティング
- e 職員研修
- 障害者虐待防止研修（希望の家、こすもす福祉作業所、社協ケアセンター合同）
- 日 時 令和8年2月5日（木）午後6時
- 場 所 秋川ふれあいセンター
- 内 容 アンガーマネジメント研修
- 講師 ベラガイヤ17 人材開発総合研究所
- f 自衛消防訓練
- 日 時 令和7年6月5日（木）午後2時  
令和7年9月18日（木）午後2時  
令和7年12月4日（木）午後2時  
令和8年3月5日（木）午後2時
- 内 容 地震の発生を想定し、机の下に入り身を守る訓練および避難場所への避難の訓練を行った。
- g 第1回虐待防止委員会及び身体拘束適正化委員会
- 日 時 令和7年6月3日（火）午前10時30分
- 場 所 希望の家
- 内 容 希望の家を見学後、各施設からの報告、研修内容の協議を行った。
- (イ) 健康管理
- a 内科健診（月1回実施）
- 嘱託医である小机クリニックの医師により内科健診を実施した。
- b 健康診断
- 日 時 令和7年8月14日（木）午前10時30分
- 秋川ふれあいセンター（日の出ヶ丘病院へ委託）にて、利用者の健康診断を実施した。
- c 歯科健診（よしざわ歯科医院にて実施）
- 実施日 令和7年10月20日（月）午後1時
- d 血圧測定
- 利用者の健康維持管理を目的に、週1回 血圧測定を実施
- e 体重測定
- 利用者の健康維持管理を目的に、月に1回体重測定を実施
- (ウ) 実習生・研修生等の受入れ
- a 武蔵野大学ソーシャルワーク実習受入れ
- 日 時 令和7年12月9日（火）
- 武蔵野大学からの要請により、大学3年生のソーシャルワーク実習について受入れを行った。
- b 白梅学園大学ソーシャルワーク実習受け入れ
- 日 時 令和8年2月3日（火）・4日（水）
- 白梅学園大学からの要請により、大学3年生のソーシャルワーク実習について

受入れを行った。

(エ) 開所日数及び利用実績

利用者 19人 (令和8年3月31日現在)  
年間開所日数 242日  
年間延べ利用者数 3,825人

**イ 作業・訓練**

(ア) 生活訓練

希望の家の生活を通じて、挨拶・衣類の着脱、食事、排泄等の自立を促した。

(イ) 歩行訓練

体力維持及び健康増進を目的とし、歩行訓練を実施した。

(ウ) 環境整備

社会参加を目的とし、希望の家周辺の清掃などの美化活動を行った。

**ウ 生産事業**

利用者の社会的自立や日常生活充実のため、企業からの受注作業等の作業活動を行い収入としては82,500円となった。この収益は、必要経費を控除した金額を、作業参加回数を基に工賃として利用者に配分した。

(ア) アルミ缶回収事業

市内協力者からアルミ缶を回収して整理・分別し、引取業者へ販売する作業を年間通じて実施した。

(イ) 受注作業

(株) アイ・シー・エスからシール貼り作業等を受注した。

野辺八雲神社氏子会から、ご宝銭作成作業を受注した。

**エ 社会化適応事業**

(ア) 音楽教室

利用者が音楽を通して、豊かな表現力を身に着けるよう、講師を招いて音楽教室を12回実施した。

(イ) 体操教室

利用者の体力増進を目的として、講師を招いて体操教室を12回実施した。

(ウ) レク教室

利用者のレクリエーションを通して楽しさ増進を目的として、講師を招いて体操教室を12回実施した。

(エ) 美術教室

気持ちの安定、自己表現を養うことを目的として、講師を招いて美術教室を6回実施した。

(オ) バスハイク

利用者の社会体験の充実を図ることや公の場でのマナー等を学習するために、年1回実施した。

実施日 令和7年11月21日(金)

行き先 埼玉県立自然の博物館

(カ) 希望の家・こすもす福祉作業所との合同行事

希望の家・こすもす福祉作業所合同作品展

期間 令和8年1月19日(月)～2月6日(金)

場所 秋川ふれあいセンター

内容 日中活動等で制作した作品を展示

(キ) その他の行事

他の事業所等から依頼のあった作品展等への展示

期間 令和7年12月2日(火)～12月9日(火)

## オ 次期運営事業者（社会福祉法人SHIP）との協議及び引継ぎについて

### （ア）保護者会への出席

12月18日（木）の保護者会にて市担当課から希望の家の次期運営事業者が社会福祉法人SHIPとなることが発表され、SHIPの担当者から担当理事と施設長が来所してあいさつをした。2月の保護者会では、個人面談の実施と契約についての日程について説明があった。

### （イ）運営に関する引継ぎについて

令和8年1月、SHIPの施設長が来所、備品等の整理について協議し、不要物品については処分を行った。また、電気・ガス・水道、車両等の名義変更等については、法人同士連携を密にしてスムーズに移行することができた。

### （ウ）利用者への対応について

保護者が一番心配していたのが職員の変更により利用者が動揺することであったが、2月からSHIPで新規採用した職員を希望の家に派遣、利用者への対応についての研修や送迎のルートの確認等をおこなった。3月からは、新たに新規採用職員3人が加わり、4月からの準備を着実に進めた。この2か月間で利用者も新しい職員と交流する良い機会となった。また、希望の家の職員4人が4月からも引き続き希望の家で勤務することになり、保護者も安心して新年度を迎えることができるとの声が寄せられた。

## 第2 公益事業（決算 P.144）

### 1 地域包括支援センター事業（決算 P.149）

#### （1）地域包括支援センター事業（東部高齢者はつらつセンター）の運営（あきる野市からの受託事業）

あきる野市東部地区を担当する地域包括支援センター事業をあきる野市から受託し、地域住民の健康及び福祉の向上並びに介護予防を包括的に進める中核的機関として、地域の高齢者及びその家族が安心して暮らせるよう相談援助業務を中心に事業を実施した。

#### ア 包括的支援事業等の実施

あきる野市、中部高齢者はつらつセンター及び五日市はつらつセンター、関係機関及び地域の関係者等との連携を強化し、事業を実施した。

##### （ア）介護予防ケアマネジメント業務

介護予防把握事業の対象者が要介護状態になることを予防するため、必要な援助を行った。

##### （イ）総合相談支援業務

高齢者の相談窓口として、総合相談を受け付け、困難ケースについては、係内で情報を共有化し、チームアプローチを行った。併せて、各関係者とも連携して継続的な支援を行った。

総合相談受付件数 延べ3, 365件

##### （ウ）権利擁護業務

中部高齢者はつらつセンター及び五日市はつらつセンター、市の各担当部署及び各関係者と連携を図り、専門的・継続的な視点から高齢者の権利擁護のため、必要な支援を行った。

###### a 成年後見制度の活用促進

相談者 5人、延べ相談回数 12回

###### b 高齢者専門法律相談の実施（東部高齢者はつらつセンター担当分）

実施回数 2回、相談者数 5人

###### c 高齢者虐待への対応

通報のあった人数 13人、虐待と捉えた人数 8人

コアメンバー会議の開催 10回

d 困難事例への対応

事例数 4件、延べ対応回数 74回

e 消費者被害防止の対応

相談者数 1人、延べ相談回数 1回

f その他

(a) 権利擁護関連講座の開催

①「インターネット・通信販売等のトラブルから身を守りましょう」

日時 令和7年10月24日(金)午後1時30分

場所 トラストルピア

対象 市民

参加者 12人

②「ここにアンテナ!!～ACPと後見～」

日時 令和7年12月15日(月)午後2時

場所 あきる野市役所

対象 市内在宅向け介護サービス事業者

参加者 22人

(b) あきる野市高齢者虐待防止ネットワーク会議への出席(年2回)

(c) その他、高齢者の権利擁護に関するパンフレットの配布等周知を行った。

(エ) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

介護支援専門員、サービス事業者、民生委員及びふれあい福祉委員等とのネットワークの構築を図るとともに、中部高齢者はつらつセンター及び五日市はつらつセンターと連携し、介護支援専門員への支援、サポート研修を実施した。

a 包括的・継続的なケア体制の構築

保健・医療・福祉等多様な関係機関との地域の支援体制を構築する会議、連絡会等に参加し、これらの機関とのネットワークづくりに努めた。

- ・西多摩医療圏認知症疾患医療・介護連携協議会
- ・秋川第一地区民生・児童委員連絡会
- ・西多摩地区地域包括支援センター連絡会
- ・あきる野市地域ぐるみの支え合い推進協議体
- ・あきる野市在宅医療・介護地域連携検討委員会
- ・介護サービス啓発イベント『介護の日』への参加

日時 令和7年11月8日(土)

内容 ①ボッチャ体験

②市民向け講演『介護は突然やってくる。そして意外とお金がかかる』

参加者 ①56人、②19人

b 地域における介護支援専門員のネットワークの活用

- ・あきる野市介護事業者連絡協議会居宅介護支援事業者部会等に参加した。

c 介護支援専門員からの日常的相談への対応等

(a) 介護支援専門員からの相談件数 26件 延べ52回

(b) 介護支援専門員への研修企画等の実施

①介護支援専門員向け研修

「多問題家族への支援 事例検討会 グループワーク」

日時 令和7年7月25日(金)午前10時

場所 あきる野市役所

参加者 27人

d 支援困難事例への指導・助言対応等

(a) 地域ケア個別会議の実施 4回

- (b) 自立支援型地域ケア個別会議 3回
- (c) 困難事例対応 1件 延べ6件
- (d) 支援困難事例を居宅介護支援事業所へ依頼した件数 2件

## イ 任意事業の実施

地域の高齢者が住みなれた地域でその人らしい生活を継続できるように、介護者等に地域の実情に応じた必要な事業を行った。

### (ア) 認知症高齢者見守り事業（認知症サポーター養成講座）

第1回 日 時 令和7年5月30日（金）午後2時35分

場 所 秋多中学校

対 象 秋多中学校2年生

参加者 110人

第2回 日 時 令和7年5月30日（金）午後2時30分

場 所 東中学校

対 象 東中学校1年生

参加者 194人

第3回 日 時 令和7年7月17日（木）午後1時30分

場 所 東秋留小学校

対 象 東秋留小学校6年生

参加者 68人

第4回 日 時 令和7年9月3日（水）午後1時15分

場 所 前田小学校

対 象 前田小学校4・6年生

参加者 99人

第5回 日 時 令和7年10月4日（土）午前10時

場 所 中央公民館

対 象 市民

参加者 12人

第6回 日 時 令和8年2月25日（水）午後1時20分

場 所 南秋留小学校

対 象 南秋留小学校4年生

参加者 62人

### (イ) 認知症家族会への支援

認知症高齢者の家族会の周知などの支援を行った。

### (ウ) 介護教室等の実施（市内3センターとの協力事業）

#### a 介護教室（実施回数9回のうち3回を主担当として実施）

##### (a) 「どんなものがある？『シニア向けのサービス』」

日 時 令和7年7月24日（木）午後1時30分

場 所 トラストルピア

講 師 あきる野市健康福祉部高齢者支援課高齢者支援係  
あきる野市社会福祉協議会

参加者 27人

##### (b) 「認知症について学びませんか」

日 時 令和7年10月9日（木）午後1時30分

場 所 公民館

講 師 精神科医

参加者 24人

##### (c) 「薬剤師さんに聞いてみよう『知っているようで知らない薬の話』」

日 時 令和8年1月21日（水）午後1時30分

場 所 トラストルピア

講 師 薬剤師

参加者 19人

b 市民向け介護予防講座等

(a) 「転倒防止講習会」

日 時 令和7年7月23日(水) 午前10時

場 所 横川観光ファインプラザ

対 象 あきる野市シルバー人材センター登録会員

参加者 37人

(b) 「認知症予防と介護保険について」

日 時 令和7年8月9日(土) 午前10時30分

場 所 玉見会館

対 象 悠歩クラブ

参加者 32人

(c) 「もう少し介護保険を知ってみよう」

日 時 令和8年3月25日(水) 午後2時

場 所 秋川ふれあいセンター

対 象 傾聴ボランティア ともしび

参加者 15人

**ウ 指定介護予防支援事業及び介護予防・日常生活支援総合事業（以下、総合事業）における介護予防マネジメント（第1号介護予防支援事業）の実施**

指定介護予防支援事業所として、介護保険認定者である要支援1及び要支援2の方への介護予防サービス計画書を作成し、また、総合事業の対象となった方に、介護予防サービス・支援計画書の作成をして、自立に向けた支援を推進した。

なお、利用者の希望により計画書の作成を民間事業者へ委託した。

区 分	介護予防支援事業				総合事業			
	直接		委託		直接		委託	
	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規
4月	97	3	11	0	69	2	4	0
5月	99	4	11	0	70	4	4	0
6月	101	2	11	0	70	2	4	0
7月	102	4	10	0	72	0	4	1
8月	103	7	10	1	66	4	4	1
9月	105	2	10	0	70	2	4	0
10月	102	4	9	0	72	3	5	0
11月	103	2	9	0	68	1	5	1
12月	100	5	10	0	69	8	4	0
1月	103	1	10	0	69	4	4	0
2月	100	2	9	0	71	2	4	0
3月	98	3	9	0	72	2	4	2
合計	1,213	39	119	1	838	34	50	5
月平均	101.1	3.3	9.9	0.1	69.8	2.8	4.2	0.4

(ア) 委託事業所件数 9事業所

**エ その他の事業**

(ア) あきる野市地域包括支援センター運営協議会への出席(年3回)

(イ) その他の会議・事業との連携

あきる野市と地域包括支援センターとの定例連絡会  
地域包括支援センター職種別連絡会  
地域包括支援センター管理者会議等

- (ウ) 日常生活圏域における関係機関との連携
  - a 秋川第一地区民生・児童委員協議会との情報交換会
  - b 福生警察署との情報交換会
  - c あきる野市消費生活相談窓口との情報交換会
  - d あきる野市高齢者在宅サービスセンターとの連絡会
- (エ) あきる野市指定地域密着型サービス運営推進会議への出席
  - a サンライズむつみ橋（令和7年4月24日（木）午後2時）
- (オ) 情報管理
  - a 個人情報保護規程に基づき、利用者の個人情報保護を行った。
  - b 職員向け個人情報保護研修  
日 時 令和7年8月20日（水）午前9時30分

## オ その他

- (ア) 時間外対応件数 59件
- (イ) 苦情対応 東部高齢者はつらつセンター対象 5人 延べ13件  
他事業所対象 5人 延べ5件
- (ウ) 係内研修等
  - a BCP研修  
日 時 令和8年3月4日（水）午前8時50分
  - b BCP訓練  
日 時 令和8年3月18日（水）午前9時30分
  - c 虐待防止研修  
日 時 令和8年2月10日（火）午前9時

## (2) 認知症初期集中支援チーム事業（あきる野市からの受託事業）

認知症初期集中支援チーム事業（あきる野東部地域）をあきる野市から受託し、専門医等と連携して、認知症が疑われる人や認知症の人が自立した生活を送れるよう支援を行った。

### ア 普及啓発推進事業の実施

市民等を対象とした地域包括支援センター講座開催時に、チラシ等を配布することにより、周知活動を行った。

### イ 認知症初期集中支援の実施

- (ア) 支援対象者数 1人
- (イ) 相談支援回数 17回
- (ウ) チーム員会議への出席 11回
- (エ) 終了件数 1件

## (3) 生活支援体制整備事業（第2層）（あきる野市からの受託事業）

生活支援体制整備事業（第2層・あきる野東部地域）をあきる野市から受託し、あきる野市、第1層生活支援コーディネーター、中部高齢者はつらつセンター及び五日市はつらつセンターの第2層生活支援コーディネーターと連携しながら、高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を送れるよう地域の情報収集や支援を行った。

### ア 活動実績

- (ア) 既存資源把握活動：地域イキイキ元気づくり事業・雨間ほっと・ふれあいサロン等  
訪問・電話等件数 計122回

- (イ) 生活支援体制整備事業に係る啓発活動:頭シャキッと教室・シルバー人材センター・ふれあいサロン・悠歩クラブ・介護予防リーダー育成講座等 計13回 対象者数239人
- (ウ) ネットワーク機能の構築(関係者間の情報共有)活動:地域イキイキ元気づくり事業・介護予防リーダー・3圏域生活支援コーディネーター合同連絡会・自立支援型地域ケア会議・短期集中通所型サービス等 計58回
- (エ) ニーズ及び取組のマッチング:社会資源情報の提供(理美容サービス・スポーツ・買い物支援)・住民相談からサービスに引継ぎ・東部地域生活支援コーディネーター活動チラシ配布等 計370回
- (オ) 研修・会議参加:ふれあい福祉委員会全体会議・民生委員との情報交換会・地域福祉活動計画策定に伴うワークショップ・現任者研修Ⅱ視察研修・キャラバン・メイト研修・あきる野市地域ぐるみの支え合い推進協議体等 計40回
- (カ) その他の活動:新規ふれあいサロン登録・空き店舗活用相談・萩野センターオレンジカフェ・介護の日イベント・雨間ほっと年間予定表作成(印刷・ラミネート加工) 計8回

## 2 秋川ふれあいセンター施設管理運営事業(あきる野市からの指定管理業務)(決算 P.160)

秋川ふれあいセンターが、地域福祉活動の拠点として、快適で利用しやすい施設となるよう管理及び運営に努め、グリーンボランティア等の協力により敷地内の花壇づくりといった美化活動を行うとともに、法律等に基づき、センター内の機器・施設の点検、検査、保守等の業務を実施し、施設を安全に利用していただくため、冷暖房機器や照明機器等の修理、トイレの水漏れ修繕等を行うとともに施設環境の向上、良好な景観の維持のため、周辺道路を含めた清掃活動、樹木の剪定等を定期的に行った。

貸出施設の予約申請について、利便性向上のため、令和8年度から空き状況の確認をホームページ上で確認できるように整備を行った。

### (1) 施設の貸出し実績

区 分	利用件数 (件)	利用人数 (人)
ふれあいホール	285	11,090
第1会議室	274	2,795
第2会議室	240	2,516
第3会議室	283	2,157
寿の間	302	7,985
備品(ピアノ・カラオケ)	14	
合 計	1,398	26,543

## 第3 その他の事業

### 1 東京都共同募金会事業

#### (1) あきる野地区協力会

東京都共同募金会あきる野地区協力会の事務局を担当し、町内会・自治会、ボーイスカウト及びガールスカウト、東京都立秋留台高等学校生徒会等の協力により、赤い羽根共同募金運動を実施した。

実施期間 令和7年10月1日(水)～31日(金)

実績額 1,967,067円

#### (2) あきる野地区配分推せん委員会

あきる野地区配分推せん委員会によって市内の福祉施設、福祉団体等からの配分金交付に関する申請を受け付け、審査を行い、その結果に基づき東京都共同募金会に地域配分等

の推薦を行った。

令和7年度整備費・特別事業費（A配分）意見書交付 2団体

令和7年度申請地域配分（B配分）推薦額（10団体10事業）1,380,000円

## 2 日本赤十字社事業

### (1) 地区事業

#### ア 社員（会員）増強運動

町内会・自治会等の協力により日本赤十字社社員増強運動を実施した。

実施期間 令和7年5月1日（木）～31日（土）

実績額 2,671,862円

#### イ 義援金の受付

あきる野市内2か所（秋川事務所、五日市事務所）に募金箱を設置し、日本赤十字社を通じて被災地へ送金した。

(ア) トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金

受付期間 令和7年7月15日（火）～12月26日（金）

(イ) 令和7年台風第8号に伴う災害義援金

受付期間 令和7年8月12日（火）～12月26日（金）

(ウ) 令和7年8月6日からの大雨災害義援金

受付期間 令和7年8月19日（火）～令和8年3月31日（火）

(エ) 令和7年台風第12号災害義援金

受付期間 令和7年9月9日（火）～12月26日（金）

(オ) 令和7年台風第22号及び第23号災害義援金

受付期間 令和7年10月22日（水）～令和8年1月30日（金）

(カ) 令和7年11月大分市佐賀関大規模災害義援金

受付期間 令和7年11月26日（水）～令和8年3月31日（火）

(キ) 令和7年青森県沖地震災害義援金

受付期間 令和7年12月24日（水）～令和8年1月30日（金）

### (2) 救護事業

災害見舞い品給付事業 給付件数 3件（火災3世帯）

（毛布：10枚、バスタオル：10枚、安眠セット：10組）

### (3) あきる野市赤十字奉仕団事務局事業

あきる野市赤十字奉仕団が行う、年間に渡るボランティア活動・講座・研修における事務局を担当した。

## 3 あきる野市遺族会事務事業（市の事業を代行）

市内の7支部で組織する、あきる野市遺族会（会員231名）の事務局を担当している。会の運営がスムーズに行えるよう各種会議、事業等への支援を行った。

その他、あきる野市や東京都遺族連合会等関係機関との連絡調整に係る事務を行った。

(ア) 会議

a 三役会の開催 4回

b 三役・支部長会等の開催 3回

c 理事会の開催 5回

d 追悼式実行委員会、役員等推薦委員会等の開催

(イ) 事業

a あきる野市戦没者追悼式（市との共催）の開催 参列者57人（一般参列者含む）

b 靖国神社昇殿参拝等の実施 47人参加

c 各支部会員による慰霊塔等及び周辺の清掃等の実施

d 会報の発行支援 330部発行

(ウ) その他

- a 全国戦没者追悼式への参列支援 10人参列
- b 東京都戦没者追悼式への参列支援 15人参列
- c 国内民間建立慰霊碑状況調査の実施支援 市内24箇所

#### 4 チャリティ事業への支援

##### (1) あきる野市民チャリティゴルフ大会

市民相互の親睦と福祉に貢献することを目的に、社会奉仕団体等を中心に実行委員会が組織され、年2回の大会を開催し、事務局として支援した。

###### ア 第57回大会

実施日 令和7年4月25日(金)  
 場 所 東京五日市カントリー倶楽部  
 参加者 232人  
 収益金 490,657円

###### イ 第58回大会

実施日 令和7年9月2日(火)  
 場 所 立川国際カントリー倶楽部  
 参加者 168人  
 収益金 257,213円

##### (2) 福祉バザー

収益金を社協に寄附し、地域福祉に寄与することを目的に、町内会・自治会、ふれあい福祉委員会、民生・児童委員協議会等の協力により組織された実行委員会が令和7年度福祉バザーを実施した。その運営に当たり事務局として支援した。

###### ア 五日市会場

###### (ア) 会議

- a 実行委員会 日 時 令和7年8月20日(水)午後7時  
場 所 五日市地域交流センター
- b 売場役員会議 日 時 令和7年10月9日(木)午後7時  
場 所 五日市地域交流センター

###### (イ) 準備及び販売

日 時	令和7年10月18日(土)午前9時～12時30分	搬入・値付け
	令和7年10月19日(日)午前10時～正午	販売・片付け
	午後1時30分～3時	〃

場 所 五日市会館  
 売上金額 683,918円  
 提供点数 2,856点  
 協力者数 18日(土)105人、  
 19日(日)午前79人、午後62人 合計246人

###### イ 秋川会場

###### (ア) 会議

- a 実行委員会 日 時 令和7年8月27日(水)午後7時  
場 所 秋川ふれあいセンター
- b 売場役員会議 日 時 令和7年10月1日(水)午後7時  
場 所 秋川ふれあいセンター

###### (イ) 準備及び販売

日 時	令和7年10月25日(土)午前9時～12時30分	搬入・値付け
	令和7年10月26日(日)午前10時～正午	販売・片付け
	午後1時30分～3時	〃

場 所 秋川ふれあいセンター  
売上金額 829,144円  
提供点数 3,245点  
協力者数 25日(土)132人、  
26日(日)午前130人、午後79人 合計341人